

# Foster Horse Report

フォスターホースレポート

認定NPO法人引退馬協会  
THE RETIRED HORSE ASSOCIATION

〒287-0025 千葉県香取市本矢作 225-1  
E-mail: rha-fosterp@rha.or.jp  
ホームページ: https://rha.or.jp



第162号

2025年1月6日発行

## 目次 Contents

1 しらさぎだより	28 バルドルだより
5 渡辺牧場だより	30 南幌だより
8 被災馬だより	33 白老だより
11 ドトウだより	35 美義屋だより
12 リカコだより	36 フジ&シゲコだより
13 フォーチュンだより	38 東栄だより
14 鹿児島だより	41 あしずりだより
16 ホース・フレンズだより	43 新・FHだより
18 十和田だより	
20 MTHだより	46 フォスターホース口数
23 Calm daysだより	47 見学情報
25 みちくさだより	49 連絡先一覧

## 事務局から

### ■メイショウサムソン、オースミコスモの弔問・献花について

2024年11月26日にメイショウサムソンが、そして12月17日にオースミコスモが永眠いたしました。ともに「ナイスネイチャ・33歳のバースデードネーション」対象馬としてフォスターホースとなり、おだやかに晩年を過ごしました。ご支援いただきました皆様にご心より感謝申し上げます。

繋養先であったひだか・ホース・フレンズ様、Calm days farm様のご厚意により、献花台が設置されております。供花の送付先は以下のとおりです。サムソン、コスモ、どうか安らかに…。

※献花を希望される方は、見学予約の上、見学時間内にご持参いただくか、下記のご住所宛にお送りください(いずれも電話番号は非公開)。訪問の際は必ずご予約をお願いいたします。献花台の設置は1月末までとなっています。

#### ●メイショウサムソン

[ひだか・ホース・フレンズ]

〒059-2122 北海道沙流郡日高町緑町39-6

#### ●オースミコスモ

[Calm days farm (カーム・デイズ・ファーム)]

〒057-0036 北海道浦河郡浦河町絵巻409-3



## しらさぎだより

### 千葉繋養フォスターホース近況報告

コアレスピューマ、ルクトゥワイス、クレスコグランド、タービランス、ブラックバゴ。  
乗馬倶楽部イグレットで過ごすフォスターホースたちの近況をまとめてお伝えします。

### 11月のご報告「フォスターホースと過ごす日」レポート 2024年12月12日

乗馬倶楽部イグレットで過ごすフォスターホース、コアレスピューマ(20歳)、ルクトゥワイス(11歳)、クレスコグランド(16歳)、タービランス(11歳)、ブラックバゴ(12歳)(いずれもセン馬)の近況をお届けします。



右端のチャップくんのお尻におてんとうさん(尻尾にひつつき虫)  
撮影:沼田代表

11月のご報告と題しつつ、あと10日あまりでクリスマスということで、まずは乗馬倶楽部イグレットさんのチャップくんからメリークリスマス!



[乗馬倶楽部イグレット  
Facebookより]

<https://www.facebook.com/happyeqret/posts/pfbid02Jx2juCoqXJ6DPm7bX5TDeojzYVchaLJoFC24ggjDwB6372AHxURHoNXq2Hqjcb8E1>



セイクリムズン宛の生牧草のプレゼントはみんなにおす分け

そして今日、12月12日はセイクリムズンの命日です。一昨年(2022年)の10月、セイクリムズン、ズンくんはハギノハイブリッドと同じ馬運車で北海道から乗馬倶楽部イグレットさんへ仮移動、その後、鹿児島島のホーストラストさんで過ごす予定でした(ハイブリッドは10月下旬、鹿児島へ移動)。しかし輸送性肺炎を発症し、2022年12月12日、16歳で息を引き取りました。

獣医師の先生方、そしてイグレットスタッフのみなさまの  
献身的なケアもあり、最後までズンくんは頑張りました。青

草が大好きだったズンくん宛に、いまま生牧草のプレゼン  
トが届きます。ありがとうございます。

以下は11月3日(日)に開催された、会員限定ふれあいイベント「フォスターホースと過ごす日」のレポートです。ご報告が遅くなり、申し訳ありません。その後の各FHの近況も合わせてお届けいたします。

### 11月3日(日)開催 「フォスターホースと過ごす日」

前日にまとまった雨が降り、その影響が心配されましたが、馬場も予想していたよりも乾き、空はきれいに晴れて暖かな日となりました。秋の訪れは今年は遅く、乗馬倶楽部イグレットさんの辺りも、この時点では紅葉はまだまだ。メタセコイアやイチヨウの葉はまだ色づいてはいませんでした。

今回は会員さんとそのご同伴者さんの計14名が参加。馬とふれあうのは初めてという方もおられました。

13時、イベントがスタート。クラブハウスに全員集合し、沼田代表のご挨拶。10月に東京競馬場で行なわれたトークショーのことなどについてもふれられました。その後、いつもイベントをサポートして下さるインストラクターの洲上真帆さん(目白大学助教、一般社団法人コーチトラスト理事)に、馬とふれあう際の注意点を説明していただきました。暖くなったこの日はハエがたくさん飛び交っていました。馬たちがハエを払うために過敏に反応するので、つなぎ馬での複数頭によるお手入れ体験は行わず、馬房でのふれあい時間を長くとるようになりました。

まずはメイン厩舎へ移動。コアレスピューマ、ルックトゥワイス、クレスコブランドの馬房の前へ行くと、廊下にたくさんの馬服がきれいに畳まれて置いてありました。今日の馬房前トークのテーマは「馬服について」。馬たちに着せるあの衣装、馬着、馬衣とも呼ばれる「馬服」についてのレクチャーです。

解説を行うのは、イグレットのインストラクター沼田曜さん。フォスターホースの面々も毎日お世話になっています。

夏、虫除けのために着用するメッシュ素材のフライシート、少し肌寒くなってきたら着用し始める薄馬服、気温に応じて変えていく中厚手や厳寒期用の厚手のものなど、馬着にはいろいろな種類があります。

それぞれの特徴や素材を説明していただくなか、最初は協力的だった3頭にだんだんと変化が。たくさんカメラ(スマホ)を向けられて、センターのクレスコくんはずっとノリノリでしたが、両サイドのピューマとルックはこちらにお尻を向けたり、途中から自由にふるまっていました。「今はニンジンタイムじゃない」と察知したのでしょうか。

●後半のルックの表情に注目！

**[動画]** コアレスピューマ／ルックトゥワイス／クレスコブランド  
ふれあいイベントにて おまけはルックの変顔?!  
<https://youtu.be/7UntsNLniXc>



馬服のサイズは、胸前またはき甲から尾までの長さで決まります。サラブレッドが着る馬服は長さがあり、標準的なサイズで胸前から尾まで190cm、き甲から尾まで145cm。大柄な馬はこれより大きなサイズの馬服を着ています。胴が太い馬はその分のゆとりも必要。この大きさの布を層にして縫ったものにベルトや金具が付着します。サラブレッド用なら軽量のフリース素材でも1kg近くありますし、厚手の馬服は何kgにもなります。

軽そうに見えるメッシュ素材のフライシートは、透け透けな見た目に反して意外に重いとのこと。重くてかさばる馬服は扱いが大変。馬に着せる



会員さんからニンジンをいただく  
ルックトゥワイス



沼田代表



馬房の前で馬服について沼田曜さんが解説、カメラが気になる馬たち(右からぼっくるくん、ルックトゥワイス、クレスコブランド、コアレスピューマ)



馬服それぞれの素材や特徴についていろいろ教えていただきました



タービランス(右)と  
マイネルミシッピ(左)



ブラックバゴ



のはもちろん、洗濯や干すのも重労働です。スタッフのみなさま、いつもありがとうございます。

次いで、一行はポニー厩舎へ。

前回の「しらすぎだより」でお伝えしましたが、ハリマブライト(2022年3月18日永眠)の爺やとして愛された、クォーターホースのジュニーが10月28日に亡くなりました。35歳でした。今回の「過ごす日」はその直後に開催。馬房にはジュニーのプレートと花が飾られていました。

その隣に超高齢のポニーのショコラの馬房があります。向かいには再就職支援プログラム55期生のペローナカグラ、その隣に同39期生のノーブルマーズ。奥には4つの馬房があり、タービランス、ブラックバゴ、そして再就職支援プログラム38期生マイネルミシシッピ、同40期生のインカラムがくらしています。代表と曜さんにそれぞれの馬の説明をしていただきながら、馬たちをゆっくり見学。どの馬も人懐こく、みなさまに可愛がられていました。

馬房見学のあとはお待ちかね、馬場での楽しみタイム。ルックトゥワイスが馬場でフリーに。ポニー厩舎前の馬場ではコアレスピューマがリーディングのスタンバイ。どちらも待ちかねたような勢いで、馬場へ入りました。ルックはいつものように走るかと思えば、じっと遠くを見て止まったり、終始落ち着いた雰囲気でした。それでも柵沿いに並ぶギャラリー(イベント参加のみなさま)ひとりひとりにご挨拶。さすが“魅せる”フォスターホースですね！

一方、ポニー厩舎に面した馬場はリーディングのエキスパート、ピューマの独壇場。今日はリーディングの日とわかっていたのでしょう。ピューマは朝から全身を洗っていただき(泥だらけでした)、馬房では乾草を一生懸命食べ、みなさんが来られる前からやる気満々の様子でした。淵上先生との息もぴったり。お手本のウォークを見せてくれたピューマくん。7名の会員さんたちと一緒に、堂々と馬場を歩いてくれました。

●リーディング体験の様子とご褒美タイム(途中でルックも登場)

**[動画]** コアレスピューマ ふれあいイベントでリーディング体験&ご褒美タイム  
<https://youtu.be/3iAWxGGIGeU>



リーディングが終わったら、今日はフリーでニンジンタイム。みなさまにニンジンをお渡しして、フォスターホースやほかの馬たちに食べさせていただきました。蹄に不安があり食餌制限がかかる馬でも食べられるオーガニックのおやつ「ハーボール」も、みなさまから少しずつ馬たちにあげていただきました。

洗い場では馬場から戻ったピューマがクールダウン。ご褒美のふすまジュースを飲んだあとは、みなさまにお手入れをしていただきました。肢を洗い、ブラシをかけ、顔も拭いてもらって、満足げなピューマくん。ニンジンもおやつもいただきました。今日も大活躍でしたね。おつかれさまでした！

参加人数がいつもより少なめということもあり、今回は馬房でのふれあいもたくさんしていただきました。馬たちとゆっくりふれあい、みんなで馬談義に花を咲かせる一日、いかがでしたでしょうか。ご参加いただきましたみなさま、イグレットスタッフのみなさま、沼田曜さん、淵上真帆さん、ありがとうございました。「過ごす日」は、来年2025年は2月から実施します。詳細が決まりましたら、公式サイトとSNSでお知らせいたします。みなさまのご参加をお待ちしております。



馬場でじっとたたくルック



淵上先生からリーディングの基本を学びます



スタート地点に立つ2名と1頭



お手入れもバッチリ！

ご褒美のふすまジュースをいただきます



ニンジンをいただくルック



クレスコくんもニンジンをいただきました

### コアレスピューマ



窓から顔をのぞかせるピューマ

各馬房の窓がこんなに大きくなりました

今、イグレットさんでは改修工事が進められています。メイン厩舎の馬房の窓が広くなりました。ピューマのお部屋はこんな感じ。明るくなり、通気性もよくなりました。窓の外側に、通路が設けられています。ここにイスを置けば、馬たちと語り合うことができる癒やしの空間になります。馬たちもなんだか楽しそうです。「過ごす日」が以前のように定期的に行われるようになり、ピューマはとても張り切っています。この冬もコンディションもよく、元気に過ごしています。

### ルクトゥワイス



生牧草ありがとうございます！

たてがみを短くカットしてもらい、この顔！

生牧草のプレゼントをいただきました！ ありがとうございます。秋が過ぎ、寒くなってきて、さらに元気いっぱい。変顔はもちろん、クールなイケメン顔、かわいいボーイズ顔もさらに磨きがかかりました。見学も大歓迎！ぜひ会いに来てください。

### クレスコブランド

クレスコくんにも生牧草が届きました。ありがとうございます！先日、スタッフの|さんにたてがみを整えていただきました。ちょっとモヒカン風？ 短めもカッコいいですね。



生牧草、ありがとうございます！



たてがみを短めにカット きれいな栗毛です

### タービランス



いつも落ち着いた表情の タビくん



洗い場にて

昨年の去勢手術後に痩せたりしていましたが、この秋以降はだいぶ体も戻り、雄大な馬体がさらに大きく見えます。食餌内容を工夫するなど、タービランスの体作りに気を遣われてきたスタッフのみなさまに感謝いたします。食べ物の好みがはっきりしているタビくん。最近では馬用のおやつも大丈夫。ハーボールもバリバリ食べています。

### ブラックバゴ



冬毛がモフモフ



色づくイチョウとバゴくん

12月に入っすぐ、カメラマンの朝内大助さんにカレンダー用の撮影をしていただきました。今年は色づくのが遅かったイチョウの下で、ポーズ。すでに冬毛がモフモフです。体調は変わらず、食欲旺盛で元気にしています。



[乗馬倶楽部イグレット発 SNS]  
Instagram(uma\_fantastictime) [https://instagram.com/uma\\_fantastictime?r=nametag](https://instagram.com/uma_fantastictime?r=nametag)  
Facebook(乗馬倶楽部イグレット) <https://www.facebook.com/happyegret/>





## 渡辺牧場だより

### 北海道繋養フosterホース近況報告

渡辺牧場の渡辺はるみさんが、  
牧場の季節感とともにナイスゴールド、モアザンベストの近況をお伝えます。  
(2023年9月より毎月15日の月1回更新となりました)。

#### 近況のご報告 2024年11月15日

10月下旬頃から、周りの山々に綺麗な紅葉が見られるようになりました。この辺りでは10月21日に初霜が降りました。11月に入るとマイナス2℃～マイナス5℃という冷え込んだ朝もありました。マイナス4℃にまで下がると、放牧地のバケツの残り水に分厚い氷が張っていました。

#### ナイスゴールド

相棒のマキヒメとともに本厩舎の馬房に戻っています。マキヒメは廊下を挟んで斜め向かいの馬房です。最初のうち、マキヒメの飼葉の桶の位置が壁に隠れていたため、食べている間はマキヒメの姿が見えなくなり、ナイスゴールドはとても落ち着きませんでした。

それで、マキヒメの飼葉の桶の位置を変えて、食べている間も見えるようにしたら、ナイスゴールドは次第に落ち着いてくれました。



ナイスゴールド  
(手前)とマキヒメ  
(奥) 10月13日  
会員Ma様撮影



左から  
ナイスゴールド、  
マキヒメ  
10月13日  
会員Ma様撮影



会員Ma様撮影

11月11日の朝、駆虫剤を投与する前に体重を計ると534kgでした。ナイスゴールドは駆虫後に疝痛を起こすこともなく元気に過ごせました。



左からマキヒメ、ナイスゴールド 10月31日 (オーナー関係者様撮影)

ナイスゴールドの放牧地の牧柵が一部、傾いていましたが、現在、直しているところです。

また、大雨で砂が流れて溝ができてしまったところには砂を補充して応急措置をしたものの、大雨が降ればまた流れてしまうので、時間が取れたらコンボを借りて来て措置するそうです。



北風が寒い日に薄手の馬服を着せました 11月13日



会員様が来られると、「ハーボール」がもらえると習慣づいて、人の姿を見ると近寄って来ます。ナイスゴールドにもそういう楽しみができて良かったです。



11月13日夕方、  
奥がナイスゴールド

## モアザンベスト

モアちゃんの放牧仲間のゲッケイジュがとても悲しいことに10月20日に亡くなりました。

放牧地にはモアちゃんとバイラーだけになり、特にバイラーが寂しそうでしたので、隣の放牧地に1頭で放れていた27歳セン馬のジェダイナイト(乗馬名はゼロファイター)を仲間に入れました。

モアちゃんは誰とでも仲間になれるタイプなので問題なく、バイラーも寂しいタイミングでしたので問題なく、仲間になりました。



会員Ma様 撮影  
モアちゃん  
10月13日



11月11日の朝に駆虫剤を投与しました。モアちゃんの体重は683kgもあり、日頃から疝痛もないので600kgに相応の駆虫剤を投与しました。駆虫剤1本全量を投与すると、600kg相応分です。



モアちゃんも本厩舎に移りました。奥はナイスゴールド 11月6日

すると、お昼過ぎに放牧地の出入口近くでモアちゃんが尻尾をパタパタはたいて、何度もフレーメンをしている様子が見えました。まるで産気づいてきた繁殖牝馬のようで、これは間違いなく疝痛を起こしているとわかりました。すぐに馬房に入れ、獣医さんに電話をかけてお願いして、到着を待つ間に廊下を行ったり来たりして歩かせました。



左からパイラー、モアちゃん、ゼロ 11月10日



獣医さんの聴診で特に右側の腸の動きが弱いとのことで、ガスの音ではないとのことでした。状況から駆虫剤の影響でしょうとのことでした。過去にはセイントネイチャーやメテオシャワーが駆虫剤の後で疝痛を起こしたことがありましたので、警戒していました。



モアちゃんは痛み止めの注射を打っていただいた後、早々に効いて、いきなり寝ワラを食べようとしたので、口かごを付けて我慢してもらいました。

しばらくしてから、口かごを付けたまま放牧し、その日は可哀想でしたが夕方の飼葉は抜きにして、夜飼いから食べさせました。その後、元気に過ごしています。

[渡辺牧場発 SNS] (それぞれの内容は異なります)

X(旧Twitter) <https://twitter.com/urakawawatanabe>

Facebook <https://www.facebook.com/urakawa.watanabe.bokujo/>

instagram <https://www.instagram.com/urakawawatanabe/>

(ログインしなくてもご覧いただけます)





# 被災馬だより

## 被災馬フosterホースの近況報告

鹿児島県のホーストラストで暮らすハーモニイトセチャン、コッチャン、  
ハーモニイフラの近況報告「霧島だより」と  
福島のみどりのまきば黒澤牧場で暮らすコテツの近況報告「コテツだより」をお届けします。  
※7月の報告より「おにくんだより」は「みちくさだより」に移行しました(P.25)。

### 霧島だより

10月のご報告 2024年11月22日

鹿児島県のホーストラストさんより10月の報告が届きました

#### ハーモニイトセチャン

10月に入りようやく暑さが落ち着き、秋を感じるようになりました。涼しい日が多くなり、森から出て自分の繋ぎ場で、飼いの時間になるまで待つようになりました。  
日中は、リッカモーメントの隣で青草を食べています。モーメントがお昼寝をしていますが、青草の方に夢中で気にしていないようです。食欲の秋でしょうか。



夢中で青草を食べています



夕方の撒き餌は、放牧地にえさを載せた軽トラックが入ってくると「今日はどこに撒くんですか」と、熱い眼差しを送ってきます。  
丁度良い気候になり、食欲旺盛で元気に過ごしてくれています。



#### コッチャン

今月からコッチャンをパドックから厩舎周辺に放牧し、他の馬と一緒に広い場所に放牧してみました。  
最初、走りはしなかったものの落ち着きがなく、周りをキョロキョロ見回したり匂いを嗅いだりと、やや興奮気味でした。



気の強いコッチャンの性格上、他の馬とトラブルにならないか心配していましたが、意外と他の馬に威嚇されて引き下がる姿を目撃し、「あのコッチャンが負けるなんて…」と、驚きました！少数の馬たちとはいえ、新参者は立場が弱いようです。

ただ、喧嘩したりすることはなく、耳を伏せて威嚇し合う程度です。数日すればお互い面識ができ、グルーミングをして交流を深めています。

このまま跛行することなく、のんびりと放牧できる時間が続けられるよう、引き続きサポートしていきます。



## ハーモニィフラ

10月はようやく暑さが落ち着き、秋の訪れを感じるようになりました。フラは今月も体調を崩さず元気に過ごしています。食欲の秋らしくしっかり食べて、良い体つきをキープしています。

26日、左前肢に跛行がみられました。蹄の一部に痛みがあったので、治療を継続しています。徐々に跛行は改善し、11月の頭には跛行も治まっています。

フラと政宗は変わらず仲良しで一緒にいますが、最近はこの群れのボス馬のマイエと一緒にいる姿も見かけました。



ボスにはちょっと恐怖感もあるのか、まだ若干距離感があります。もしかしたらマイエの方がフラに近づいているのかもしれない。

仲良くなる日が来るのか、楽しみです。



[ホーストラスト発 SNS]

Facebook <https://www.facebook.com/npo.horsetrust/>  
Instagram [https://www.instagram.com/horse\\_trust2006/](https://www.instagram.com/horse_trust2006/)



[ホーストラスト発 動画]

YouTube <https://www.youtube.com/@user-wm2sm1gh8m>



## コテツだより

11月のご報告 2024年12月6日

みどりのまきは黒澤牧場場長の黒澤さんから、11月の近況報告が届きました。

コテツ君の11月の報告です。まず天候ですが、雨の日は数日で晴れの日が多くまずまずの天候でした。最低気温がマイナス3、マイナス4℃の日、また最高気温が10℃未満の日もあって、寒さが一段と増してきています。

そんな中でもコテツ君、体調崩さず元気に過ごしていました。

15日に新しく入厩したコ\*がいて、ボスであるコテツ君は気が気ではありません。

隣の放牧地でガン見していらしたので緊張がつづき数日ボロが柔らかでした。ゴハンを残したり、馬房で横になり寝ていることもしばしばありました。精神的に疲れてるのかなと思いました。

※「ナイスネイチャ・35歳のバースデードネーション」で16頭目の対象馬としてフォスターホースとなったフォーティファイド。フォーティファイドの移動報告は「新FHだより」をご参照ください(P.43)。



青い草を探して食べるコテツ



ご対面  
コテツ(左)と  
フォーティファイド(右)

しかし梅や愛が新しいコに力むと、コテツ君が助っ人にやってきて、睨みを利かしています。今のところコテツ君に分があるかなと見ていますが、新しいコは相馬野馬追に出たコなので、大群に慣れててどっしりしてる感じがあります。

早くみんな仲間となり、群れとして安定してほしいと思っています。



3対…



1  
ちょっと分が悪いかも?!  
早く仲間になれるといいね!

※現在の「コテツだより」は「被災馬だより」の一部のため、フォーティファイドの近況は当面別ブログでお知らせいたします。

●フォスターホースカレンダーでおなじみのカメラマン、朝内大助さん撮影の動画です!

**[動画]** 視線の先にはヤツがいた!

<https://youtu.be/cxCjTHgrG9A>



心穏やかでいられますように



左から梅さん、愛さん、コテツ





# ドトウだより

## 北海道繋養フォスターホース近況報告

北海道新冠町のノーザンレイクに繋養されている  
メイショウドトウの近況報告です。

### 11月 近況のご報告 2024年11月21日

メイショウドトウの近況報告がノーザンレイクの佐々木祥恵さんから届きました。写真の一部は、事務局で撮影したのも含みます。

相変わらず隣の放牧地の女子チームを追いかけて歩き、近くで草を食む毎日です。今年の今頃よりよく歩いているので、運動にもなって一石二鳥ではないでしょうか。



奥にいるのは  
牝馬たちです



11月に入って空気が冷たく感じるようになったので、7日からドトウのみミズノのプレスサーモ馬着を着せて放牧しています。

夕方から朝にかけては、気温によって薄馬着か中間の厚さの馬着を着せていますが、11月に入ってからは中間馬着の率が増えてきました。



アップ



広い放牧地を  
歩き回って、食べています



冬毛も伸びてきました

このところ雨や敷地内の環境整備工事などで舎飼いになったり放牧時間が短くなったりしているのですが、その翌日はかなり元気で飛び跳ねていることがあるかと思えば、女子チームが走り回っても平然と草を食べていることもあり、ドトウにス

イッチが入るタイミングが今ひとつわからないでいます。飛び跳ねている姿はまるで遊園地ではしゃぐ子供のようで、見ているこちら思わず笑顔になってしまいました。

●佐々木さん提供動画

【動画】舎飼いの翌日は弾けるメイショウドトウ  
<https://youtu.be/-5KWNiaH8dY>



馬着を着せる季節になってから、朝脱がせると汗をかいていることが多く、クッシングの診断を受けたキシマノホシと症状が似ていたため、獣医師に採血をしてもらいました。

11月14日に出た検査結果は明確に陽性とは言えない微妙な数値でしたので、12月にもう一度検査をして投薬治療をするかどうかを決めることになりました。



●冬毛も伸びてきています

【動画】秋日和の1日  
のんびりと過ごすメイショウドトウ  
<https://youtu.be/8LDntiSih7A>



[ノーザンレイク発 SNS]  
X(旧Twitter) <https://twitter.com/NLstaff>  
Facebook <https://www.facebook.com/umagrooming/>





# リカコだより

## 北海道繋養フォスターホース近況報告

北海道日高郡の沖田忠幸牧場に繋養されている  
エアリカコの近況報告です。

### 10月のご報告 2024年11月13日

沖田忠幸牧場さんに預託しているリカコの近況報告を、事務局スタッフがお届けします。

元気に過ごしています。気温が下がり大嫌いな虫がほぼ見かけなくなり、ストレスもなくなったのか、のんびりと過ごしています。夜間放牧も終わっています。

スタッフさんの話では、とても調子が良いそうです。ミラキュラスもリードホースの仕事が終わり、また2頭の放牧に戻っています。

厩舎の一番近い放牧地を使っていましたが草が少なくなったため、以前使っていた広い放牧地を一時的に使っています。放牧地の草をたっぷり食べているからか、馬体がふっくらとしてきました。飼いは毎回同じ量を完食しています。



ふっくらとした馬体



美味しい草を沢山食べています



西日が当たる放牧地  
リカコ(左)と  
ミラキュラス(右)

この放牧地は厩舎から遠く、寒くなると足元が不安になるため、また厩舎から一番近い放牧地に戻る予定です。



仲良く過ごす  
リカコと  
ミラキュラス



●仲良し2頭で草を一生懸命食べています

**[動画]** ミラキュラスとの放牧を楽しむエアリカコ  
<https://youtu.be/nGsWUqFoGlc>





## フォーチュンだより

### 北海道繋養フォスターホース近況報告

北海道新ひだか町の本桐村田牧場で繋養されている  
タイキフォーチュンの近況報告です。

#### 近況報告 2024年11月8日

本桐村田牧場さんに預託しているタイキフォーチュンの近況報告を、事務局スタッフがお届けします。

元気に過ごしています。周りの木々は紅葉がすすんで落ち葉になっていましたが、放牧地の草はまだ豊富にあり、旺盛な食欲で夢中で食べています。



鼻先が伸びています



良い表情です



フォーチュンの冬毛も伸びて  
モコモコになっていました。  
寒さ対策も万全のようです。



フォーチュンの右側に見える紅葉が綺麗でした



モコモコ

フォーチュンの写真を撮る時には、フォーチュンの名前を呼び「可愛いね～」を連呼すると、とても良い表情になります。自分が可愛いことを理解してるのでは？と思っています。

高齢のため関節が硬くなっていますが、放牧地でゴロゴロした後は、1回で起き上がっていました。収牧の際、スタッフさんを見つけると駆け寄ってくるそうです。

●動画の最後のほうで立ち上がる場所も見られます  
【動画】放牧地には豊富な草があり、楽しそうに過ごす  
タイキフォーチュン  
<https://youtu.be/teOkilzBzJQ>



[本桐村田牧場 SNS]  
X(旧Twitter) <https://twitter.com/honkirifarm>

[本桐村田牧場 公式サイト]  
<https://www.honkiri-murata.co.jp/>





# 鹿児島だより

## 鹿児島繋養フォスターホース近況報告

鹿児島県始良郡湧水町のホーストラストで暮らす  
サマーナイトシティ、ハギノハイブリッド、トリップオブラブの近況報告です。

### 10月のご報告 2024年11月22日

鹿児島のホーストラストさんより10月の近況報告が届きました。

#### サマーナイトシティ

10月です。とても秋らしい気候がやってきました。季節の変わり目でしたが、ナイトシティは体調を崩すことなく、元気にのんびりと過ごしています。



秋空の下でのんびり  
過ごすナイトシティ



今月も仲良しのウィルドリームと2頭で青草を食んだり、ウトウトしながら日向ぼっこをしたりと、デートを満喫していました。



ナイトシティ (右)と  
ウィルドリーム(左)

2頭で過ごしていると、他のグループがよく来ます。その時、ナイトシティは「一緒に行動してもいいよ!」と、他のグループの馬たちに優しく接していました! とってもいいお姉さんですよ!

#### ハギノハイブリッド

10月はようやく暑さが落ち着き、秋の訪れを感じるようになりました。ハイブリッドは今月も元気に過ごしています。



きれいな栗毛が秋空に映えます

涼しい日が多くなり、森を出て繋ぎ場の近くの草を食みながら、ご飯を待っています。ご飯を食べ終わり放すと、ハイブリッドはまず水を飲みに行きます。満腹になり眠いのか、水を飲みながらウトウトとしていることもありました。



日中は、仲良しのリッカギムレットの隣でお昼寝をします。時々、場所を交代したりしながらお昼寝を楽しんで、のんびりと過ごしていました。来月も沢山お昼寝をして、のんびり元気な姿を見せて欲しいです。



すっかり群れにも馴染めた様子のラブ(左)

### トリップオブラブ

体調を崩しやすい気候になりましたが、ラブは青草を沢山食べて、元気いっぱい過ごしてくれました。



仲間たちと草を食べています

放牧地を移動してから1ヵ月が経ちましたが、ラブはすっかり群れの一員で、自由にのんびりとしています。日中は青草を食んだり、ウトウトとお昼寝したりしていました！

マイペースなラブですが、撒き餌の時間には「ご飯だ！！」と誰にも負けない程、猛ダッシュしています。走り終わると落ち着いてえさを食べていましたよ！



[ホーストラスト発 SNS]

Facebook <https://www.facebook.com/npo.horsetrust/>  
Instagram [https://www.instagram.com/horse\\_trust2006/](https://www.instagram.com/horse_trust2006/)



[ホーストラスト発 動画]

YouTube <https://www.youtube.com/@user-wm2sm1gh8m>





# ホース・フレンズだより

## 北海道繋養フォスターホース近況報告

「ナイスネイチャ・33歳のバースデードネーション」へ集まったご寄付によって  
フォスターホースとなり、北海道日高町の牧場「ひだか・ホース・フレンズ」で暮らす  
ディープスカイとメイショウボーラーの近況報告です。

### 近況のご報告 2024年12月24日

ひだか・ホース・フレンズさんに預託しているディープスカイ、メイショウボーラーの近況報告を事務局スタッフがお届けします。

#### メイショウサムソン

サムソンの遺骨が帰ってきました。遺骨を骨壺に移す際は、スタッフさんが「おかえり、おかえり」と声を掛けながら、一片ずつ愛情を込めて納められました。



サムソンを偲ぶ祭壇  
お骨も帰ってきました

サムソンにたくさんの供花やお供物をいただき、ありがとうございます。

先日、松本好雄元オーナーと、生産者の林孝輝さんもお参りに来ていただきました。



たくさんの供花とお供えに囲まれて

馬房の向かって左側(画像内祭壇の左奥)の壁が汚れている箇所はサムソンのお気に入り、いつもサムソンがいた場所だそうです。サムソンが残してくれていたもののひとつです。

当初12月いっぱいとお伝えしておりました献花台は、2025年1月末まで設置されることになりました。訪問による献花は予約見学時のみとさせていただきます(一般、会員とも)。

献花を送付される場合は、下記宛にお送りいただきますようお願いいたします。

#### [ひだか・ホース・フレンズ]

〒059-2122 北海道沙流郡日高町緑町39-6  
(電話番号はありません)

※ひだか・ホース・フレンズ様への直接のお問い合わせは、多大なご負担をおかけすることとなりますので、ご遠慮いただきますようお願い申し上げます。

#### ディープスカイ

元気に過ごしています。サムソンがいた頃は、サムソンの近くに行ったりメイショウボーラーの近くに行ったりと、ウロウロしていましたが、最近はメイショウボーラーの近くにいることが多いです。



スタッフさんから、ニンジンをボールに入れてもらいひとつだけあげて、ボールを放牧地の外に置いていたら、ニンジンが入っていることを知っているの、そこから動きません。



「ここにニンジンあるよ」の顔



「なんでくれないの？」の顔

草が生えている場所で写真を撮りたかったので、待っていると近寄ってきてくれました。素直なディープスカイです。



メイショウボーラーの撮影があり、スタッフさんがニンジンを持っているのがわかると、とても小さな声で「ポポポポ」と鼻を鳴らしていました。風の音にかき消されてしまうほど、小さな声でした。

●撮影に協力的です

**[動画]** 撮影ポイントに誘導すると、後を付いてくるディープスカイ

<https://youtu.be/vysXcd3mtSM>



## メイショウボーラー

元気に過ごしています。呼んでも来ないのは変わらずですが、待っているとのかんぴりと近寄ってきます。スタッフさんから貰ったニンジンをあげると、とても上品に食べていました。食べ終わると前掻きはせず、じっと見つめてきます。可愛いおねだりの方法です。



ニンジンおねだり中



訪問の日に撮影があり、馬着を脱いでの写真撮影になりました。毛艶もあり、張りがあり体調が良いのがわかります。



スタッフさんが付き添ってポージングを取らせると、普段と違うため緊張したのか立ち上がり走ったりしていました。人馬共に怪我もなく無事に撮影終了していました。



綺麗な馬体です

走る姿はとても美しく迫力のあるものでした。見とれていて動画は撮れませんでした。



迫力ある走りでした

●おねだりボーラー

**[動画]** ニンジンのおねだりの仕草が可愛いメイショウボーラー

[https://youtu.be/9YU-P\\_RnS4Q](https://youtu.be/9YU-P_RnS4Q)





# 十和田だより

## 青森繋養フォスターホース近況報告

「ナイスネイチャ・33歳のバースデードネーション」へ集まったご寄付によってフォスターホースとなり、青森県十和田市にある小笠原富三郎さんの牧場で暮らすタイキポーラ、デフィニット、シュアゲイトの近況報告です。

### 11月のご報告 2024年12月10日

11月の報告です。青森の小笠原さんから届いたお手紙、写真、事務局とカメラマンの朝内大助さんが訪問したときのシュアゲイト動画とともにお知らせいたします。

11月半ばに事務局スタッフが訪問したときはまだ暖かく、紅葉が終わりかけていたころでした。その数日後、11月19日には雪が降ったようなので、11月はかなりの寒暖差があったようです。

11月28日には、デフィニットの末息子のシュアゲイトが仲間入り！ 先に牧場にやってきたゴン太(小笠原さんがつけたニックネーム)と、シュアゲイトと、去勢待ちの牡馬が2頭になり、サラブレッドは5頭、ポニー2頭、犬の「ワカサマ」と猫の「ネコさん」と、牧場も一段とにぎやかになりました。

個人所有の預託馬であるゴン太の本名は、ファットーラモーレ。フォスターホースだったバンダムテスコ(2022年1月6日永眠)の弟です。馬主さんの許可をいただきましたので、本名も紹介いたします！

●バンダムテスコの弟のファットーラモーレ(ゴン太)も登場します！

**[動画]** 十和田だより番外編  
～フォスターホースの仲間たち  
[https://youtu.be/rQFIB\\_dyF4c](https://youtu.be/rQFIB_dyF4c)



### タイキポーラ

タイキポーラはとても元気になっています。馬体からも調子の良さが伺われます。



「じい(小笠原さん)、気持ちよくてよ」

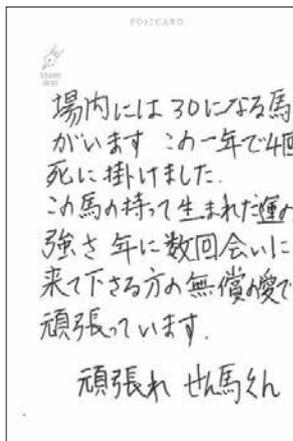


年齢より若々しく見えます

放牧地では、デフィニットと30歳のセン馬さんといいますが、タイキポーラはデフィニットとセン馬さんを結びつける接着剤のような役割をしているようです。



左からセン馬さん、デフィニット、タイキポーラ 初めて届いたスリーショット



9月の報告でセン馬さんに命の危機があったことをお伝えしましたが、実は、11月にも大変だったことを伺いました。お手紙にもそのときのことが記されております。

ポーラとセン馬さんが仲がいいことは幾度となく近況報告で触れてきましたが、その実態はなかなか明かされることがなく謎に包まれていましたが、訪問してその実態が明らかに！

●ポーラに吸い寄せられるセン馬さんとデフィニット

**[動画]** タイキポーラは磁石か接着剤？！  
<https://youtu.be/C0pphaKi9Sc>



そして明らかになったタイキポーラの秘密があります。ポーラの尾の付け根は矢羽根模様となっています。



「矢羽根模様が尾シャレ」 by 小笠原さん ちよっただけ見えている後ろを向いた耳が撮影している小笠原さんを意識しているようです



ポーラの父、トウカイテイオーのポスター (JRA「ヒーロー列伝」)

## デフィニット

小笠原さんは、ポーラよりも、デフィニットのほうがここ最近の老け込みが顕著のように感じているそうです。一度落ちてしまった背中肉はなかなかもどることはないの、年齢なりの体型です。



体調は悪くないけれど、痩せたと心配する小笠原さん



食欲はあります



「何をしてるのかって？地球を背負っているのさ、重いけど」小笠原名言集より

セン馬さんがデフィニットを怖がっているとの報告が以前ありましたが、「ポーラを介してみんなで仲良く」しているようです。

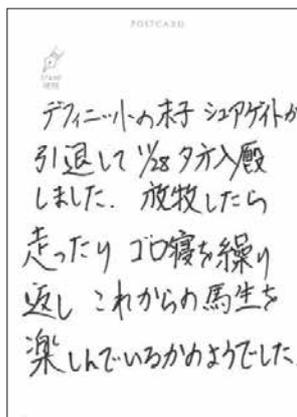
●みんな仲良く牧草を食べています

**[動画]** 草を食むデフィニット with タイキポーラ  
<https://youtu.be/9LwoF5qJaU4>



## シュアゲイト

デフィニットがフォスターホースになって以来、多くの人々が注目し応援していたラストクロップ、シュアゲイトが競走生活を引退し、フォスターホースになり、11月28日に小笠原牧場へやってきました。



尾を天高く舞い上げて



ひとしきり発散して一息

翌朝の放牧でははじけ飛んでいました。まずはゆっくり、競走生活の疲れを癒してほしいものです。



早速ドロドロに…



満足げなシュアゲイト

●フォスターホースカレンダー撮影でおなじみ、カメラマンの朝内大助さん撮影の動画です

**[動画]** はじめましてのシュアゲイト  
<https://youtu.be/1S3lHcNn7AE>





# MTHだより

## 北海道繋養フォスターホース近況報告

「ナイスネイチャ・33歳のバースデードネーション」へ集まったご寄付によって  
フォスターホースとなり、北海道日高町の牧場「MTHケイムズ」で暮らす  
バトルプランとダノンシャーク、マンダララ、ノボキッスの近況報告です。

### 11月の近況報告 2024年12月22日

MTHケイムズさんに繋養されているバトルプラン、ダノンシャーク、マンダララ、ノボキッスの近況報告が届きました。事務局で撮影した写真と合わせてお届けします。

#### バトルプラン

11月はまだ上の広い放牧地まで連れて行けていました。下が滑るようになるまでは連れて行っていました。(12月になり、雪が降ったため下の放牧地を使っています)



下の牧場にて

冬の間も広い放牧地の方が良いのですが、上の厩舎は馬房が狭いのでバトルには不向きです。真冬になると外にいる時間より馬房にいる時間の方が圧倒的に長いので、放牧地は狭くても馬房が広く暖かい下の厩舎で冬を越す方が良いと思います。



●元気に草を食むバトル

【動画】可愛く鼻を動かして雪の下の草を食べる  
バトルプラン

[https://youtu.be/6tbijlv4L\\_Y](https://youtu.be/6tbijlv4L_Y)



#### ダノンシャーク

11月24日に蹄を気にして押さえたので舎飼いにしてキース装蹄師を呼びました。除鉄してもらいレントゲンを撮りましたが結果、蹄葉炎が悪くなったのではなく挫趾(ざせき)\*だとわかり、一安心です。

※挫趾…蹄底を打撲したときや石などの硬いものを踏んだときなどに生じる炎症(内出血)のこと



鼻に雪が付いてるよ



ハル君(奥)と2頭で過ごしています

## マンダララ

ララちゃん、相変わらず好き嫌いが激しく乾草をあまり食べてくれません。仕方ないのでルーサンの量を増やしていますがすべてをルーサンにするわけにはいかないので、飼葉の切り草(輸入チモシー)の量を増やして対応しています。



冷たくないの？



乾草よりも、雪の下の草が好き



痛みがとれたら装蹄することになります。舎飼中はとてもお利口にしてくれています。本当に賢くて助かります。



可愛い



雪の下の草を探しています



夜飼いで乾草を配ってもまったく食べようとせず、ひたすらこちらの様子を伺ってルーサン頂戴アピールをしてくる。

●鼻先で器用に草を探すシャーくん

**[動画]** 夢中で雪の下の草を食べるダノンシャーク  
<https://youtu.be/T-lfeT7H0pM>





乾草が好き

寒くなってきたのもあるのかもしれませんが。蹄の裏を掘るのに脚をあげると辛いようです。上げるというより、上げた状態で前に伸ばすのが痛いようです。



●ララちゃんも草に夢中

**[動画]** 鼻を使って上手に雪を除くマンダララ  
<https://youtu.be/oVukMo2HyaE>



### ノボキッス

元気になっています。馬体は変わらず良い状態を保っていますが、時折、右前の腕節を気にすることがあります。



可愛い



●移動しながら草を探します

**[動画]** 乾草や雪の下の草を食べたりして過ごす  
ノボキッス

<https://youtu.be/BWfA12Wfd-I>





## Calm daysだより

### 北海道繋養フォスターホース近況報告

「ナイスネイチャ・33歳のバースデードネーション」へ集まったご寄付によってフォスターホースとなり、北海道浦河町の牧場「Calm days farm」で暮らすオースミコスモとエスワンスペクター、テイエムブリキュアの近況報告です。

#### 11月のご報告 2024年12月7日

Calm days farmさんから近況報告と画像が届きました。事務局で撮影した写真と合わせてお届けします。

11月中旬頃からぐっと気温が下がり、薄い馬服を着て過ごす日も出てきました。放牧地にはぬるま湯を配り始めました。放牧時間も短くなり、気温を見ながら9時頃から放牧し、14時半頃には収牧しています。



11月の紅葉

#### オースミコスモ

排尿障害については、朝晩の経口投与による投薬が続いております。時期的に虫が減り、後脚に尿が付いてもハエがたからないため、夏場より過ごしやすそうです。若干、QOL(クオリティ・オブ・ライフ、生活の質)が改善されたようです。ただ排尿時に排尿姿勢をとろうとしても、上手く股を開き腰を落とせないため、尿が脚にかかってしまうという様子を度々見かけます。引き続き脚部と陰部周辺の洗浄で対応していきます。



エスワンとお揃いの無口



冬毛が伸びています



ヒシブレンティと一緒にの時もあります

放牧地では相変わらずエスワンとともに仲良く過ごしています。水を飲むときも草を食べるときもいつでも一緒です。朝、放牧地に水を配っているとコスモは少し口をゆすぎ、その後バケツの中で顔をブンブン振り回し、バケツを倒し、水を全部こぼします。バケツが倒れると満足したようにエスワンの後について歩いていきます。いたずら好きなコスモです。



エスワン(左)とコスモ(右)



何か見つけた？



#### 【事務局より】

オースミコスモは2024年12月17日、永眠いたしました。この「たより」にもありますようにコスモは持病を抱えておりましたが、献身的なケアを受け、仲間たちとともに放牧に出て、日常をおだやかに過ごしておりました。今までコスモを支えていただきました会員の皆様、Calm days farm様に厚く御礼申し上げます。

### エスワンスペクター

病気やケガをすることなく、元気に過ごしています。毛艶も良く、冬毛が伸びるのも3頭の中では一番遅いようです。



コスモとお揃いの無口



夢中で食べています



11月上旬、紅葉が綺麗でした

今月から生牧草が届くようになり(夏場は十分な青草が生えているため、生牧草の配送を一時休止していただいていた)、生牧草の箱を見ると「グフフフ…」と鳴いて、早く食べたい!と訴えてきます。みんなで仲良く分けていただきましたが、最後の馬に分け終わるときには、エスワンはあっという間に平らげ、草が無かったかのように綺麗になっています。



仲良しのコスモと一緒に

### テイエムプリキュア

先月、砂のぼりで排膿してもらって歩様が良くなりましたが、また痛そうに歩くようになったため、11月12日に装蹄師さんに診ていただき、再度排膿してもらいました。排膿後は歩様が良くなり、痛みも無くなりました。



冬毛が伸びてきました



牧草の伸びが少なくなっています

同じ放牧地のプーちゃん(ヒシプレんティ=再就職支援プログラム5期生)のオーナーさんがプリキュアのみまで新しい無口を贈っていただきました。女の子らしい真っ赤な無口で似合っています。最近とても仲が良く、2頭並んで草を食べることが多いです。お揃いの無口で並んでいる姿がとてもかわいいです。



お揃いの無口プリキュア(左)とプーちゃん(右)



プーちゃん(左)とプリキュア(右)



黒い馬体は紅葉に映えます

●秋の美しい景色とともに

【動画】早朝、草を食む音と鳥の囀りが響き渡る放牧地で過ごすオースミコスモ、エスワンスペクター、テイエムプリキュア  
[https://youtu.be/r\\_K9v5hmHvs](https://youtu.be/r_K9v5hmHvs)



[Calm days farm 発 SNS]  
X(旧Twitter) <https://twitter.com/calmdaysfarm>  
Instagram [https://www.instagram.com/calmd\\_days\\_farm/](https://www.instagram.com/calmd_days_farm/)





## みちくさだより

### 福島繋養フォスターホース近況報告

震災を乗り越えて仲間たちと元気に暮らす“おにくん”と、再就職支援プログラム第27期生としてのリトレーニングを終了しフォスターホースとなったヴァーゲンザイルの近況報告を福島県南相馬市の厩舎みちくさからお届けします。

#### 11月のご報告 2024年12月16日

おにくん(ナイキプラネット)、ヴァーゲンザイルを繋養している厩舎みちくさの渡部さんから、11月の近況報告と画像が届きました。心配された犬のめいちゃんも元気になったようです！

20℃を超える日もありブヨやハエも多く信じられない11月でした。放牧に出す時は虫除けスプレーをかけました。



暖冬なので、まだまだ青刈りが食べられます  
ご飯にトッピングしています



馬たちの馬着を脱がせに来たよー



11月の後半で  
やっと本格的な紅葉

削蹄と予防接種がありました。先月記載し忘れたのですが10月は駆虫もありました。

ご心配おかけした犬のめいですが、11月末までメガボルテージでの放射線治療が可能な埼玉県の「どうぶつの総合病院」に毎週通い治療を重ねたところ、とても元気になりました！今では病気など無かったかのように毎日飛び跳ねて過ごしています。

FP会員さんの訪問予約時にはめいのごとも大変気づかっていただき、本当にありがとうございました！！



すず(左)と元気になっためい(右)

めいは信じられないくらい元気になりました。9月にMRIで脳腫瘍が発覚した段階では大きな発作が起きれば今日、明日にでも亡くなってもおかしくない状態とのことでした。少しでも現状本人がしんどいことを緩和してあげられればとの目的で行った放射線治療でしたが、期待していた効果以上の結果に胸が一杯です。

奇跡のようなことがここでは良く起こる気がしています。いつも頑張っているからここで暮らしていた牛たちが神様になって見守ってくれているんだと思っています。いつも以上に牛魂碑や牛魂碑の周りを感謝の気持ちを込めて綺麗に保っています。



テン、ティアラ、すず、シェアハウスと呼ばれています



気分は羊の群れを守る  
Guardian Dogのすずさん  
明らかに打撃力はテンちゃんの方が遥かにありそうです

### おにくん

今月もおにくんは元気一杯です。少し寒くなり馬着を着ています。

日中は気温が上がるので毎朝その日の気温に合わせて馬着を着せ替えたり首を取り外したり調整します。人が着脱のために馬着をいじり始めるとおにくんはいつもテンションが上がって鼻で人の服をいじって来たり、楽しそうにソワソワします。

何だろうと思っていたらこの冬も皆で馬着の引っ張り合いをしているので私たちが服を触ると「おっ！！ やりますか?!」みたいな反応だったようです、可愛いおにくん。



まだかな、ふあ〜あ！  
おにくん、あくび



泥んこおにくん(左)とサンちゃん



今月も削蹄  
いつも大阪から来てくださる  
中埜装蹄師さん  
お陰様でとても快調です！



帰りたくない  
夕方  
綺麗な夕日



何かいる！  
タヌキ！？  
みお、おにくん  
警戒中



朝、出かける準備OK  
お待ちかねのおでこ(左)とおにくん

## ヴァーゲンザイル

今月もザイルくんは元気一杯です。暖冬傾向なので息労の発作も全くなく平和に過ごしています。事務局から勧められて続けている乳酸菌のクロノープRの効果も出ているのかも知れません。



まだ帰りたくない夕方日によってはブヨやハエが多く、「帰る、帰る」と騒ぐのでお迎えの時間に悩みます



気持ちの良い朝11月でもフライシート



この日は少し薄手の放牧馬着ご機嫌ザイルくん

困ったこともありましたが、何としばらくの間厩舎の近くにタヌキが始め、しかも鳴くのです。急に人の近くに出始めるタヌキは病気のことが多いと聞くので(疥癬など)それだけでも嫌なのに、シティーボーイのザイルくんは、タヌキの鳴き声が聞こえると即座に反応しすごくソワソワします。

声の方をボスのおでこが監視に行くこともありました。ザイルくんが騒ぐので、夜中でも追い払いに出ています。「あそこあそこ！ あっちの方！！」窓から顔を出して声の方を見て興奮するザイルくん。懐中電灯を持って私は外に向かいます。

追い払い厩舎に戻るときザイルくんは、窓の外ではなく厩舎の入り口から入って来る私の方を向いて待っています。

「えっ！ ザイルくん、私が追い払いに行くのを分かってて報告待っているんだ！」衝撃を受けました。

「追い払ってくれた？(ニコニコ)」そんな感じで待っているザイルくん。

報告を受けると「OKだね！」落ち着いて草を食べ始めます。私もボスなのでこちゃんも、まるでザイルくんの召使いのよう。

日中は犬のみおがパトロールし追い払います、みおがお仕事を繰り返すうちに、タヌキは近くにも隣の山からも居なくなってくれました。犬も猫も牧場でそれぞれの仕事を全うしてここでの皆の健やかな生活を守っています。ありがとう！



やっほーい！

今月も削蹄



朝の掃除中遊ぶザイルくん(左)とおでこ(右手前)おでこの背中にあごを置くおにくん(奥)

### 訪問予約について(「厩舎みちくさ」さんより)

引退馬協会の会員さんや厩舎みちくさの会員さん以外の一般来場者の見学受け入れを終了することになりました(お預かりしている馬の健康管理上の問題、また、現在こちらの通常業務以外に時間を取ることが難しいため、今後の再開予定はありません)。

そのため、Googleマップの方には既に見学不可と掲載しているので、スマートフォンから電話した時に厩舎みちくさ(見学不可)と表示が出る場合があります。

被災馬(おにくん)とヴァーゲンザイルのFP会員さんの訪問予約は、今まで通り受け付けています。訪問時間は季節ごとに決まっていますが、今まで通りご予約いただけますので、ぜひ2頭に会いに来てください。



[厩舎みちくさ発 SNS]

Facebook <https://www.facebook.com/umanoie/>

Instagram [https://www.instagram.com/nrp\\_horsebackriding\\_club/](https://www.instagram.com/nrp_horsebackriding_club/)





# バルドルだより

## 北海道繋養フォスターホース近況報告

「ナイスネイチャ・35歳のバースデードネーション」対象馬第1号としてフォスターホースとなり、北海道新ひだか町の荒木牧場で暮らすフサイチバルドルの近況報告です。

### 11月のご報告 2024年12月11日

今年もあと約3週間となりました。新ひだか町にある荒木牧場さんで余生を送るフサイチバルドル(セン馬23歳)は、こちらに移動して1年半が経ちますが元気に暮らしています。



日高山脈も薄っすらと雪化粧



●腰回りが丸々としてコンディション良好です  
【動画】フサイチバルドル 冬毛モフモフ！  
<https://youtu.be/xWnbFR7U0Uw>



日照時間が短くなり、地面が乾きにくくなりました

11月下旬に荒木牧場さんを訪れました。この時点ではまだ積雪は観測されていませんが、背景の日高山脈は薄っすらと雪化粧して冬の訪れを感じさせます。日中がマイナス気温になることはほとんど無いので馬服は着せていませんが、放牧地のぬかるみはなかなか乾かなくなりました。

.....



人懐っこいバルドルが挨拶に来てくれました

馬体はすっかり冬毛に覆われモコモコとしてきましたが、腰からお尻にかけてのシルエットは丸々として好コンディションを感じさせます。

●風切り音にご注意ください

【動画】フサイチバルドル  
晩秋の放牧地から「おはよう！」  
<https://youtu.be/opWORpNEdHQ>



フサイチバルドルが暮らしている功労馬の放牧地は、左に休養の2歳馬、右にエスケープハッチ(セン馬24歳)、奥にロードクロノス(セン馬29歳)という配置になっていて、バルドルは自由気ままに放牧地を動き回っています。



エスケープハッチ(右)とバルドル  
同時期に高知競馬を支えたスターたち



2頭の放牧地は通路を挟んで隣り合っています



エスケープハッチ  
高知競馬アラブの名馬



ロードクロノス  
エル・グラ・スペの  
“黄金世代”※も  
年が明けたら30歳を  
迎えます  
※1995年生まれのエル  
コンドルパサー、グラ  
スワンダー、スペシャ  
ルウィーク。ロードク  
ロノスも同い年です

少し離れた場所には秋に離乳したとねっこたちが放牧されています。年が明ければ1歳、ずいぶんと身体も立派になってきました。

とねっこたちは集団で走り回って遊んでいます。時折柵沿いに首を並べてバルドルやクロノスをじっと見つめています。「僕たちも将来はバルドルさんみたいに活躍するぞ」と憧れの眼差しで見ているのかもしれませんがね。



バルドル(右)の  
放牧地から  
左に2歳馬、当歳馬



隣の放牧地で過ごす  
2歳の休養馬



当歳馬たち  
この時期のとねっこの  
成長は早いです

11月も何組かの見学者の方々が来場されました。荒木牧場のある東別地区は静内市街と三石市街の中間にあり来場者のほとんどは自家用車かレンタカーになります。

取材・撮影している時に、放牧地の前を通過するJR北海道バスの路線バスを度々見かけるので、「バスを使ってくる場はできないか?」とも考えてみましたが、荒木牧場から200mほどの場所にある最寄りのバス停「東別入口」は1日に下り2本、上り1本しか停車しないので、牧場見学で利用するのは難しそうです。

徒歩で15分(1000m)ほどの場所にある『春立』(JR春立駅跡地)は道南バスも停まるので使えるかもしれません。「バスの車窓から眺めるフサイチバルドル」ってのも見てみたい光景。機会があればご紹介したいと思います。



荒木牧場は年末年始も見学を受け入れています  
(見学詳細は引退馬協会の会報や競走馬のふるさと案内所の情報を参照ください)



放牧地の目の前をJR北海道バスの路線バスが通過していきます



# 南幌だより

## 北海道繋養フォスターホース近況報告

「ナイスネイチャ・35歳のバースデードネーション」対象馬としてフォスターホースとなったアサクサデンエン、ザッツザブレンティの近況をお伝えします。

### 12月のご報告 2024年12月21日



本格的な冬が到来した南幌ライディングパーク

フォスターホースのアサクサデンエン(牡25歳)、ザッツザブレンティ(セン24歳)が暮らす南幌ライディングパーク(南幌RP)にも本格的な冬が到来しました。12月14日頃から降り始めた積雪は約30～40cmになり、これがそのまま根雪になりそうです。

道内のローカルニュースでは『岩見沢の大雪』が話題に上がっています。岩見沢市は南幌町から約20kmの近い場所にあるのですが、4日間で120cm(例年の3倍)の積雪を記録しています。岩見沢周辺(石狩市、月形町、岩見沢市)が道内有数の豪雪地帯と言われるのは、石狩湾から流れ込む低気圧「石狩湾小低気圧」の影響とされています。時折、この雪雲が札幌市東部や江別市、南幌町方面に流れてくることがあり、この時は南幌町でも大雪になるそうです。



放牧地の奥に見えるのは、石狩の雪雲  
左(石狩湾)から右(岩見沢)へと流れる分厚い雪雲です



分厚い雪雲が覆いかぶさっています

本格的な積雪になり、南幌RPの放牧も天候の様子をみて屋外と屋内を使い分けています。この日は良く晴れていたため屋外で放牧を行っていましたが、膝まで埋まる新雪で動きにくいのが大人しくしていました。

年が明ければ26歳(誕生日は3月22日)を迎えるアサクサデンエンと、25歳(誕生日は5月26日)を迎えるザッツザブレンティ。同世代のフォスターホース・オースミコスモ(牝25歳)が12月17日に亡くなるなど、何があっても驚かない年齢に差し掛かって来ましたが、元気に長生きして欲しいものです。

日頃、お世話していただいている南幌RPの松井様ご夫妻、ご支援いただいているFP会員の皆様、引き続きよろしく願っています。



人気者のチャーリー・グレイ  
モフモフな馬体にカラフルな馬着が  
お似合いです



一番小さいチャーリー・グレイと  
一番大きい舞君



チャーリー、一緒に帰ります

## アサクサデンエン



雪の中に佇むアサクサデンエン

去勢していないアサクサデンエンは半血種のヘラクレス（セン24歳）と一緒に草地に放牧されています。アサクサデンエンも陽だまりでうたた寝していましたが、いつも草を食んでいる時に近寄ると耳を絞って「僕の食事を邪魔するな」と怒ってくるのに、この日は食事中じゃなかったので少し耳を絞る程度でした。食事中には近づけない距離まで動画で撮影することができたので動画をご覧ください。



ガバッ！ジャー デンエン「撮るな！」  
ヘラクレス「ボクはかまわないけどね」

●眠くて眠くてしかたないアサクサデンエン

**【動画】**カラスの子守唄

<https://youtu.be/zSn2W3zv6M>



デンエン寝てる？



ZZZZ...



ふわあ…（ハッ！）



「寝てませんよ！！」  
（キリッ）



松井代表に引かれて厩舎へと帰ります

●ひたすら眠いZzz...

**【動画】**ねむねむアサクサデンエン

<https://youtu.be/uFKs5U5jyxA>



### ザッツザブレンティ

パドックでグループ放牧されているザッツザブレンティは陽だまりでウトウトしながらも、他の馬たちと馬服の齧り合いをするなどやんちゃなところも見せていました。厩舎の掃除が終わると馬房に戻り、ポニーのチャーリー・グレイ（セン33歳、クラブの最年長！）と仲良く乾燥牧草を口にしていました。



チャンスを伺って



ぱくっ！



ザッツに何か仕掛けようとチャンスを伺うカゲ（鹿毛）



とろ〜ん



うとうと…



●珍しく反撃に出るザッツザブレンティ

**[動画]**ボクだってやるときはやるんだ！

<https://youtu.be/xR3lFUCjkRI>



馬房では、チャーリーと仲良く乾草をシェア

●仲良く乾草を食べる2頭

**[動画]**チャーリーに優しいザッツザブレンティ

<https://youtu.be/oRu2LconIAA>



[南幌ライディングパーク発 SNS]

Facebook <https://www.facebook.com/NRP.horsebackriding/>  
Instagram [https://www.instagram.com/nrp\\_horsebackriding\\_club/](https://www.instagram.com/nrp_horsebackriding_club/)





# 白老だより

## 北海道繋養フォスターホース近況報告

「ナイスネイチャ・35歳のバースデードネーション」対象馬として  
フォスターホースの仲間入りをしたナムラタイトンの近況をお届けします。

### 11月のご報告 スズカコーズウェイ移動完了、ナムラタイトンの隣の馬房へ 2024年12月6日

「ナイスネイチャ・メモリアルドネーション2024」1頭目の対象馬として新たにフォスターホースの仲間入りをしたスズカコーズウェイ(セン馬・20歳)が、11月6日にこれからの馬生を送る社台牧場(北海道・白老町)に移動しました。



夕刻の移動となりました

9月24日に種牡馬として12年間暮らしたアロースタッド(北海道・新ひだか町)を退厩。一時預託先となるStable Happy Voyage(北海道・日高町)に移動して10月5日に去勢手術を行いました。

術後の経過も良好で、10月9日には削蹄、10月26日には整歯を行い体調も落ち着いていることから、本移動を実施することになりました。



馬運車から落ち着いて降り立ち、厩舎へ

社台牧場では先にフォスターホースに仲間入りしたナムラタイトルン(セン馬・18歳)が3月からお世話になっていますが、この日は15時過ぎに収牧。馬房の中で新たな仲間の到着を待っていました。

すっかり日が沈むのが早くなった北海道、16:20過ぎに馬運車が到着。旧種馬厩舎に移動すると、ナムラタイトンの隣の馬房に入りました。

●ニンジンをいただいてご機嫌です

【動画】スズカコーズウェイ 終の棲家へお引っ越し！

新たな住まいにて

<https://youtu.be/NJj00M5sZ1w>



ナムラタイトルンが馬房から首を出し、時おり嘶きながら挨拶をするのに対し、スズカコーズウェイは嘶くことも無く、馬房に敷かれた牧草をもしゃもしゃと食べていました。社台牧場・吉田代表がカットしたニンジンで鼻先に差し出すと、ようやく顔を出して皆に挨拶してくれました。



吉田代表からニンジンを食べさせていただきました

## ナムラタイタン



お隣さんが気になるタイタン

深まる秋、食欲旺盛で元気に過ごしています。以前は軟便気味のときもありましたが、近頃はポロ(馬糞)も立派で健康そのものとのこと。

好奇心旺盛なタイタンは、隣の馬房に入ったスズカコースウェイに興味津々。窓から首を伸ばしてじっと見つめていました。

相棒がやって来てからは、繁殖牝馬の放牧地のほうをうろうろすることがなくなり、自分の放牧地で静かに牧草を食べています。向かいの放牧地にいるコースウェイを意識することもなく、落ち着いて過ごしているようです。

●馬房は隣同士

**[動画]** スズカコースウェイとナムラタイタン  
馬房に響く咀嚼音  
[https://youtu.be/R6Sz\\_lmOWfM](https://youtu.be/R6Sz_lmOWfM)



### 産駒も活躍しています！

#### 【ナムラタイタン産駒】

昨年まで種牡馬として7年間供用されていました。5年目世代のショウガマッタナシ(牝2歳)が10月20日に金沢で行われたネクストスター金沢を優勝して重賞初制覇を飾りました。また、10月には門別競馬場でリリーパーク(牝2歳)が初勝利を挙げています。この世代のナムラタイタン産駒はわずか7頭ですが3頭目の勝ち上がりになります。

11月20日、エリコーハク(牝4歳)が浦和競馬場で12勝目を挙げました。門別から南関東へ転厩し(現在は浦和所属)、33戦12勝2着9回と堅実な成績を残すエリコーハク。今後のレースが楽しみです。

地方競馬を中心に活躍するナムラタイタン産駒の応援をよろしくお願いします。

## スズカコースウェイ



食欲旺盛です

スズカコースウェイは、アロースタッドでもStable Happy Voyageでも「人にも馬にも従順でおとしい」との申し送りをいただきました。移動後も同様で、社台牧場でも「扱いやすくおとなしい」と言われています。

インフルエンザワクチンの接種も終え、健康状態は良好です。移動後も「寂しがる様子もなく、雄同志は興味がないのか知らんぷりです」(吉田代表)とのこと。当面の間は、ナムラタイタンとスズカコースウェイは見学者用通路を挟んだ放牧地に1頭ずつで放牧されますが、将来的には2頭一緒に放牧することになるかも知れません。

太陽を浴びると黄金に輝く2頭の美しい栗毛馬、ナムラタイタンとスズカコースウェイのご支援をよろしくお願いします。

#### 【スズカコースウェイ産駒】

2013年から今春まで11年間供用され、初年度から重賞馬バンドオンザラン(主な勝ち鞍: 2016 栄冠賞[H2]、2016 イノセントカップ[H重賞]、2017 優駿スプリント[重賞])を輩出、その後も多くの産駒が中央・地方でコンスタントに勝ち星を挙げています。

11月28日、笠松競馬場でキスリング(牝3歳)が6勝目をマーク、A級競走を2連勝となり、今後の活躍に期待がかかります。12月3日に金沢競馬場でサイファーシチー(牡6歳)が勝ち、3連勝で中央・地方通算6勝目を飾りました。また同日、名古屋競馬場ではテルケンレンシャチ(牡2歳)が3勝目を挙げました。ほかにも勝ち星を重ねる産駒が全国で競走生活を続けています。

2024年の種付け数は13。最後の産駒からも活躍馬が出ることを祈ります。スズカコースウェイ産駒の応援をよろしくお願いします。



## 美義屋だより

### 長野県繋養フosterホース近況報告

「ナイスネイチャ・35歳のバースデードネーション」の対象馬として  
フosterホースに仲間入りしたマルカハンニバル、オールージュの近況をお届けします。

#### 11月の近況報告 2024年12月3日

美義屋牧場さんから、今朝(12月3日)いただいた画像がこちら。



冠雪の中央アルプスです。美義屋牧場さんでくらす馬たちはみな、この雄大な景色を見ながらのんびりと余生をおくっているのですね。

#### マルカハンニバル



馬房の窓から

季節は晩秋から冬へ。元気に放牧地を走り回っています。ハンニバルの放牧地では10頭が一緒に過ごしています。このチームのボスがハンニバル。仲間のチェックを怠ることなく、動き回って場を盛り上げ(?)、積極的にみんなに絡んでいきます。



芦毛くんの手前に  
ハンニバル

心臓に持病があるハンニバルは、漢方薬などを用いて日々のケアを行なっています。よく走り回るので心臓への負担が心配されますが、いつも全力で動いています。

先日、ちょっと具合が悪くなり脱水対策で補液を行いました。右の画像はそのときのもの。体力蓄え中? 眼力(めづから)も煌々としたハンニバル。点滴中もおやつをしっかり要求し、このあとすっかり回復、またいつものように走り回っています。



点滴を受けるハンニバル

この時期はハンニバルの相棒カイザーくんも脱水症状が出て点滴するなど、体調不良の馬が日替わりで出ていたそうです。

「こんなところも仲良く、一緒にしなくてもいいのに(笑)」(美義屋牧場・中嶋さん)

どの馬も体調はすっかりよくなったとのこと。長野でもこの秋は暖かく、急に冷え込んだりと不安定な気候でした。その影響もあるのかもしれないね。

#### オールージュ

オールージュは、放牧地はハンニバルチームと一緒に過ごしています。

最近、馬房の引っ越し(入れ替え)があり、このチームに新しく栗毛ちゃんが入りました。オールージュも落ち着いて対応し、すぐに打ち解けたとのこと。

「今までもいましたよね? みたいな歓迎のなさでした(笑)。みんなマイペースです」(中嶋さん)



晩秋の放牧地  
草もずいぶん枯れてきました

星柄の馬着が似合います

ナカザルオー(再就職支援プログラム第46期生、セン馬 14歳)は、2頭とは別の放牧地にいます。最近、チームに新入りが2頭加わり、賑やかに過ごしているようです。



ナカザルオー  
冬毛がモフモフです

[美義屋牧場発 SNS]

X(旧Twitter) <https://twitter.com/miyosiyabokujy1>

FaceBook <https://www.facebook.com/profile.php?id=100057309474082/>

Instagram [https://www.instagram.com/miyosiyabokujyou\\_horse/](https://www.instagram.com/miyosiyabokujyou_horse/)



[美義屋牧場 公式サイト]

<https://miyosiyabokujyou.com/>



## フジ&シゲコだより

### 北海道繋養フォスターホース近況報告

「ナイスネイチャ・バースデードネーション」でフォスターホースとなった  
テンセイフジとナムラシゲコの近況報告です。

#### 11月のご報告 2024年12月9日

2頭は変わりなく元気に過ごしています。浦河町で今年最初の積雪を観測した11月30日に訪ねました。



初雪が積りました



今年最初の積雪。雪面に  
モーモー (牛)の黒が目立ちます

この日は朝方に2~3cmほどの雪が薄っすらと積りましたが、プラス気温で雪はすぐに溶けたそうです。まだそれほど寒くなっていないので風除けの板も設置していません。寒さによって放牧の開始時間を遅くしたりして馬服を着せずに放牧しています。(気温次第ですが) 12月中旬ごろには本格的な冬支度を考えているそうです。

●フレッシュな草は今のうちに

**[動画]** 訪問者に興味津々!

初雪後の放牧地にて テンセイフジ&ナムラシゲコ  
<https://youtu.be/bLbMoDqAleE>



### テンセイフジ



皮膚が薄くて寒がりなテンセイフジも冬毛に覆われてきました。

この日の2頭は山の斜面の放牧地には上らず、下の放牧地の一番奥にいました。いつも通り付かず離れずの距離感で草を食べていましたが、取材に気がつくとなんせテンセイフジだけ1頭でこちらにトコトコと歩み寄って来ました。



冬毛が伸びてきました



お土産を期待して寄って来るテンセイフジ

小葉松さんによると「熱心なFP会員さんがニンジンやリンゴをお土産に持って来てくれるので期待してるんだわ」とのこと。いつもお土産をありがとうございます。

テンセイフジは顔面アップで迫って来ましたが、取材者がお土産を持ってないと知るとすぐに踵を返して元の位置まで戻って行きました(期待に応えられなくてごめんね！)。



「お土産あるの？」

## ナムラシゲコ



テンセイフジがゆっくりと放牧地を往復する間も、ナムラシゲコは位置を動かず牧柵近くの草を食べています。この時期は牧草も薄くなるので自生する野草もバリバリと食べています。よく見ると野草の茎の部分だけが残っているので葉っぱを食べているようです。



元気いっぱいです



牧柵沿いの野草もバリバリ食べています

### ●一生懸命に食べる2頭

**[動画]** 雪をかき分けて草をバリバリ食べる  
テンセイフジ&ナムラシゲコ  
[https://youtu.be/iRyN7bg3P\\_8](https://youtu.be/iRyN7bg3P_8)



葉っぱの写真をスマホで撮影し、Googleレンズで野草の名前を調べて見たら「オオハンゴンソウ」と表示されました。

オオハンゴンソウ(ルドベキア)は夏に黄色い花をつけるキク科の外来種の野草ですが、環境省指定特定外来生物に指定されており強い繁殖力が問題になっています。外来生物を物ともしないたくましい2頭の食欲を頼もしく感じます。



シゲコ(手前)とフジ

11月にも数名の見学者が来場しました。小葉松牧場に通じる“山の道”こと道道1025号線はこれからの時期、朝晩や日陰は凍結することが多いので見学で来場される時はみなさまご注意ください。



葉っぱをバリバリ、茎だけが残っています草を食むフジとシゲコ(のお尻と後肢)

産駒たちも頑張っています！

小葉松牧場さんで暮らすフォスターホース2頭は最近まで繁殖生活を送っていたので、現役生活を送っている競走馬が何頭もいます。

【テンセイフジ産駒】

テンセイフジの仔はジェットー(牝7歳)、イサチルウキウキ(牝5歳)、モーモーレッド(牝4歳)の3頭が現役競走馬として頑張っています。

テンセイフジの最後の仔・モーモーレッドは10月20日に佐賀競馬場で行われた佐賀牛ブランド誕生40周年記念杯(A1・A2組)に出走し、12勝目を挙げました。今後のレースが楽しみです。

【ナムラシゲコ産駒】

これまでナムラシゲコの仔で現役なのはナムラカミカゼ(牡7歳)、ナムラエヴァ(牝4歳)、ナムラロビン(牡2歳※デビュー前)の3頭と紹介していましたが、金沢で走っていたナムラアラシ(牡11歳)が抜けていました(大変申し訳ありません)。

ナムラアラシはJRAで7勝を挙げたオープン馬で、8歳時に地方に転じ6勝を挙げました。総獲得賞金1億7000万円を超える活躍を見せていましたが、10月27日のレースを最後に現役を引退。今後は高知県にある養老牧場の土佐黒潮牧場さんで余生を送り、高知で新しい生活を始めています。土佐黒潮牧場さんにて会員募集中とのことです。どうぞよろしくお願いいたします。

頑張る子供たちの応援もよろしくお願いいたします。



東栄だより

北海道繋養フォスターホース近況報告

「ナイスネイチャ・バースデードネーション」でフォスターホースとなったポップコーンジャズ、ライラプス、マリーンウィナーの近況報告です。

11月のご報告 2024年12月9日

日に日に寒くなり冬の到来を感じさせますが、牧場の周辺では日陰が薄っすらと雪化粧する程度です。



放牧地の様子

取材日に牧場の入口から車を走らせていると放牧地で綺麗な馬服を着た4頭の姿が見えました。場長さまによるとこの日が今シーズン初の馬服着用とのこと。この日は冷たい風が吹いていたので(アマノチェリーランを含む)4頭は近い位置に固まっていたのですが、クリーニングから卸したばかりの馬服は色も鮮やかで暖かそうです。



4頭自由に過ごしています

野生動物は皮膚についた寄生虫などを落とすための砂浴び(泥浴び)が大好き。人に飼養されているサラブレッドも“野生の本能”は変わらないようで、放牧地での砂浴びが大好きです。

●みんなお似合いです！

【動画】新しい馬服で華やかにポップコーンジャズ/ライラプス/マリーンウィナー <https://youtu.be/26sawR09nX0>



「寒さに震えるこれからの時期は、体力を維持するために飼料を少し増やしていますが、しっかりと栄養が身になっているのか元気いっぱい走り回っています。(アマノチェリーランを含む)4頭とも砂浴びをしますが、転がった後にしっかりと立ち上がることもできるのは元気な証拠です」と場長さんは話していました。

馬服を汚すのはほどほどにして欲しいのですが、今冬も元気に乗り切ってくれることでしょう。

## ポップコーンジャズ



変わらず元気になっています。ポップコーンジャズは、群れを見渡せる一歩下がった位置に居ることが多い気がします。

●離れた位置から3頭を見守る？ポップコーンジャズ

**[動画]** リーダーの立ち位置？

ポップコーンジャズ/ライラプス/マリンウィナー

<https://youtu.be/kSI8fDheojw>



群れのみんなを見守るかのよう  
立つポップコーン  
ジャズ(右)

来年は25歳になります。群れのリーダーとして、ますます元気に過ごしてくださいね。



立ち姿が綺麗です

## ライラプス



いつも真っ先に近寄ってくる  
ライラプス

ライラプスは群れの中を行ったり来たり、自由気ままに動き回っています。

寒い時期でも活発に過ごすライラプス。来年は23歳になります。



## マリーンウィナー



マリーンウィナーは相変わらずアマノチェリーランの近くに居ることが多いのですが、繁殖牝馬のアマノチェリーランは受胎しているので、来年の出産シーズンには再び群れから離れることになりそうです。



マリーンウィナー  
(手前)とアマノ  
チェリーラン



マリーンウィナーも元気いっぱいです

来年は20歳になるマリーンウィナー。体調もよく、若々しいです。

11月もFP会員さんや一般見学の方など、何組かのお客様が来られました。東栄牧場さんは年末年始の12/25～1/10以外、年間を通じて見学可能となっていますので、見学条件を確認の上、ぜひFHたちに会いに来てください。

### 産駒たちも頑張っています！

東栄牧場さんで暮らすフォスターホース3頭は最近まで繁殖生活を送っていたので、現役生活を送っている競走馬が何頭もいます。

#### 【ポップコーンジャズ産駒】

ポップコーンジャズの仔はポッケリーニ(牝8歳)、トレチーメ(牝4歳)の2頭が競走生活を続けています。

#### 【ライラブス産駒】

アドマイヤジェイ(牝5歳)、カルミアクラウン(牝2歳)の2頭がいます。

#### 【マリーンウィナー産駒】

ラッキーガブリエル(牝5歳)、オーヴェルトウーレ(牝3歳)の2頭が競走生活を続けています。

産駒たちの応援もよろしくお願いいたします。





## あしずりだより

### 高知県繋養フォスターホース近況報告

「ナイスネイチャ・35歳のパースデードネーション」でフォスターホースとなったクラリティスカイ、モルトベーネ、アポロティアモの近況をお届けします。

#### 近況のご報告 2024年12月20日

今年(2024年)7月に引退馬協会フォスターホースとなったクラリティスカイ(セン馬12歳)、モルトベーネ(セン馬12歳)、アポロティアモ(セン馬7歳)。3頭は高知県土佐清水市のあしずりダディー牧場さんで余生を過ごしています。

12月に入ったばかりの頃は最高気温20℃と異常なほどの高温でしたが、中旬以降も10℃以上をキープ、最低気温も5℃以上。南国土佐は冬も暖かで過ごしやすい気候が続いています。

#### クラリティスカイ



クラリティスカイは元気に冬を迎えました。毎日放牧地で過ごし、モルトベーネたち仲間と一緒にのんびり過ごしています。

●ティモシーおいしいね!

【動画】クラリティスカイ 雨の日の朝のおやつ時間  
<https://youtu.be/ekBvfSZ0iXM>



この日は雨。舎飼いとなり、馬房で過ごすことになりました。厩舎は窓が大きく、雨の日でも明るいです。

朝のおやつ、ティモシーの乾草を食べているクラちゃんです。



名前を呼ばれると顔を向けてくれます。食べているときも悠々として、とても落ち着いています。



クラちゃんが大好きなティモシーはイネ科の牧草

食欲旺盛なクラちゃん。たくさん食べて、この冬も元気に過ごしてくださいね。

#### モルトベーネ



寒くなっても毛艶よく、とても元気なベネちゃん。

放牧地ではクラリティスカイの近くで過ごし、一緒に草を食んだりしています。

●動きがシンクロする2頭

【動画】仲良く草を食むクラリティスカイとモルトベーネ  
[https://youtu.be/\\_SMpXdTSk2E](https://youtu.be/_SMpXdTSk2E)





クラリティ  
スカイ(左)と  
モルトベネ



枯れ葉の下の  
草を探して

2頭は体高が変わらず、首や肢の長さも同じぐらいですね。毛色や流星、星は異なりますが、並ぶと雰囲気似ています。ベネちゃん・クラちゃん、よいコンビですね。

### アポロティアモ



動画は舎飼いとなった日のポロちゃん。肢を少し挫いたようで、大事をとってこの日は舎飼いとなりました。放牧に出られず残念そうなポロちゃん。仲良しのシロちゃんとのコンタクトが微笑ましいです。

●相棒のシロちゃんが呼んでいます  
[動画] アポロティアモ 今日放牧はお休み  
[https://youtu.be/J\\_STKp4lFZQ](https://youtu.be/J_STKp4lFZQ)



放牧場にいる  
シロちゃん(右  
奥)を見つめる  
ポロちゃん(左手  
前)

その後、肢はすっかりよくなり、毎日放牧に出ています。馬房でもこの通り！気持ちよさそうにゴロンゴロン。



馬房に敷かれた  
おがくずが気持ち  
よさそうです





## 新・FHだより

新たにフォスターホースとして迎え入れることが決まり、  
仮移動先で繋養中の馬たちの近況をお届けします。

### フォーティファイド 11月の近況報告 仮移動から終の棲家へ 2024年12月6日

地方重賞を含む、重賞馬支援をテーマとした「ナイスネイチャ・35歳のバースデードネーション」の適用を受け、2013年大井記念(G)、2014年金盃(G)優勝の実績によりフォスターホース(FH)の仲間入りしたフォーティファイドの近況報告です。

※繋養先は被災馬FHのコテツと同じ「みどりのまきば黒澤牧場」ですが、現在の「コテツだより」は「被災馬だより」の一部として構成しているため、フォーティファイドの近況はホームページを改修し、統合するまで、こちらに掲載しています。

#### 退厩～仮移動

9月15日に相馬市の厩舎から南相馬市の仮移動先に移動、10月1日に去勢手術を行いました。術後患部が腫れて回復に少し時間がかかりましたが、11月15日に終の棲家となる福島県川内村の「みどりのまきば黒澤牧場」に移動しました。



仮移動先にて  
10月27日に引退馬協会の福島ツアーでご対面

#### 終の棲家へ

11月15日以降の報告がみどりのまきば黒澤牧場場長の黒澤さんから届きましたので、ここからは黒澤さんのご報告にてお届けします。

.....

フォーティファイド君の報告です。フォーティファイド君は11月15日に入厩しました。

お話をいただいた時、フォーティファイド君の競走馬現役時代のデータを見てみると体重が530kgとあり、コテツ君より100kgも重く大きいコのような感じでした。なのでかねてより考えていた馬房の増築を広めのものとししました。何とか入厩に間に合いました。

コテツ君たちに見慣れていたのでフォーティファイド君がかなり大きく見えました。馬房はキュアンヌさんの隣です。初日は隣でキュアンヌさんが力んでいましたが、すぐ仲良くなり放牧も翌日には一緒に出しました。

フォーティファイド君の放牧地を移動させる時は、キュアンヌさんを引いて行きます。フォーティファイド君必ずその後をついて来てくれ、手間かからず助かりました。



新築の厩舎で  
キュアンヌさん(奥)  
と一緒にフォーティ  
ファイド(手前)



馬房の中



もりもり食べます



アップでもどうぞ!

フォーティファイド君、体も大きいのでよく食べます。栗毛ですが、背中、横腹などに黒の斑点が少しみられます。“押し”ポイントです。斑(ぶち)の模様がダルメシアンでかわいいなど。

お鼻が小さめで品がある顔立ちで、コテツ君に劣らずイケメンです。2つ目の“押し”ポイントです。



背中の中の黒い斑点が黒澤さんの“押し”ポイント

コテツ君とフォーティファイド君の力関係はまだわかりませんが、トラブルなく早く仲間入りしてくれることを願っています。そしてフォーティファイド君の魅力をどんどん発信していきたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。

●リラックスしてゴロンゴロン

**[動画]** ごろごろフォーティファイド

<https://youtu.be/oW56MDh5JOE>



コテツだよりの「11月のご報告」も合わせてご覧ください。

<https://rha.or.jp/f/hisaiba/kotetsu/20241206.html>



コテツ(左)とにらみ合うフォーティファイド(右)

## サチノスイーティー 近況報告 終の棲家へ移動しました 2024年12月16日

「ナイスネイチャ・メモリアルドネーション 2024」2頭目の対象馬として、新たにフォスターホースの仲間入りしたサチノスイーティー(牝21歳)。

すでに11月24日に終の棲家となる白老町のホースフレンドファームに移動しています。12月3日に最初のレポートとなる「12月のご報告」取材のため現地を訪ねました。



サチノスイーティー(手前) 正面奥に樽前山の溶岩ドーム

ホースフレンドファームさん(以下、HFF)はナムラタイムン、スズカコーズウェイが暮らす社台牧場から2kmほどの場所にありますが(道民の距離感からすればお隣さんですね)。以前もご紹介した社台牧場の看板がある場所に、HFFの看板も立っています。



看板1を左へ(社台牧場横を通過)

「看板1」を左折して、左手に社台牧場の敷地を見ながら砂利道を進むとYの字に道が分かれていますので、(消えかかっている)「看板2」を右に進み、高速道路の高架下を通過します。200mほど進むと「看板3」があるので社台3番通(砂利道)を300mほど進むと左手に「牧場入口の看板」があります。※老朽化した案内看板は来年作り変える予定です。



看板2(消えかかっています)



看板2を右へ(高架下)



看板3を左へ(社台3番通)



看板4(牧場入口)

サチノスイーティー受け入れの経緯は前回のお知らせ※で紹介しているので、今回は牧場の歴史を簡単にご紹介させていただきます。

※【新FHのお知らせ】サチノスイーティーが「NNMD 2024」2頭目の受け入れ馬に(2024年12月4日)  
[https://rha.or.jp/topics/20241204\\_nnmd2024\\_fh.html](https://rha.or.jp/topics/20241204_nnmd2024_fh.html)



HFFは神戸の馬具店、カバロの創業当時のゼネラルマネージャーを務めた秋田政司さんが、2000年に創業した乗馬クラブ兼養老牧場です。乗馬クラブで自己所有していた2頭の愛馬(オーストラリア産のサラブレッド・コンポーザー、アングロアラブの元競走馬・ホーク)が引退することになり、「余生は北海道で送らせてあげたい」と一念発起。奥様の和子さん、長女の工藤紗矢香さんとともに北海道へ移住しました。

牧場は現在も秋田さんが代表を務められていますが、今は工藤さんが場長として牧場の管理と運営を任されています。2頭を引き連れ、家族で一から始めた牧場でしたが、現在は乗馬馬や功労馬のサラブレッド、ポニー、重種、中間種など30頭を飼養しています。

## サチノスイーティー



●柔らかな表情が印象的です

【動画】新FHサチノスイーティー 「みなさまよろしく  
お願いします！」

<https://youtu.be/NQ2iLuWaAdQ>



11月24日に入厩したサチノスイーティー。現在は環境に慣らすために1頭で放牧されていますが、いずれは4歳～27歳の馬が集団で放牧されている大放牧地に合流する予定です。大放牧地から北を望むと山の隙間から羊蹄山の溶岩ドームが見えます。雪の季節には白い噴煙を上げる絶景が拝めそうです。

●乾草をのんびり食べています

【動画】樽前山溶岩ドームを望む牧場にて サチノスイーティー

[https://youtu.be/nIC\\_MuPMysk](https://youtu.be/nIC_MuPMysk)



左奥に樽前山の溶岩ドームが見えます

入厩から10日間が経ち環境にも慣れてきましたが、時折ビクンと反応するなど少し緊張も残っているようです。「申し送りでも聞いていましたが、食事がとてもゆっくり。朝6時に飼い葉を吊って、8時～9時頃に放牧するのですが、その時間になってもモグモグと食べています。ほとんど完食するし、噛み戻しがある訳でも無いのでこれが個性なんでしょう」と話す工藤場長。



食事はゆっくり

繁殖生活を送っていた笠松牧場では「サッチャン」「サチさん」と呼ばれていたことを伝えると、工藤場長も気に入ってくれたようで「いいですね！うちでもそう呼ぶようになります」とのことでした。

「サッチャンの将来に幸あれ！」

サッチャンのご支援をよろしくお願いいたします。



サッチャンをよろしくお願いいたします！



将来的にはサチノスイーティーも大放牧地(写真)に合流予定です

## 産駒も活躍しています！

サチノスイーティーは2012年～2024年まで繁殖生活を送り10頭の産駒が誕生しています。

アーススカイ(牡12歳)、コンカラー(牡8歳)、ティーストーク(牝6歳)、ベルウッドワン(牡3歳)の4頭が現役。

サチノスイーティーの2022(牡2歳、父ドレフォン)と最後の仔・サチノスイーティーの2024(牡0歳、父サトノアラジン)がデビューを控えています。出世頭はJRA4勝を挙げオープン馬にもなったコンカラーでしょうか。産駒の応援もよろしくお願いいたします。

## 見学情報

サチノスイーティーにとって、環境が大きく変わりました。繊細で、ゆっくり環境に馴らしていく予定のため、見学開始は2月頃を予定しています。詳細については後日改めてご案内いたします。

フォスターホースたちの余生を支えてくださる  
**フォスターペアレント会員を募集中!!**

**到達口数**  
**【2024年12月11日現在】**  
 ※手続き中の方は会員数に含まれません。

繋養先	フォスターホース	口数
乗馬倶楽部イグレット	コアレスピューマ	22
	ルックトゥワイズ	35
	クレスコブランド	18
	タービランス	16
	ブラックバゴ	11.5
渡辺牧場	ナイスゴールド	90.5
	モアザンベスト	22.5
被災馬	[ホーストラスト]ハーモニチトセチャン、コッチャン、ハーモニイフラ [厩舎みちくさ]おにくん [みどりのまきば黒澤牧場]コテツ	86.5
ノーザンレイク	メイショウドトウ	219.5
沖田忠幸牧場	エアリカコ	42.5
本桐村田牧場 (旧 本桐牧場)	タイキフォーチュン	59.5
ホーストラスト	サマーナイトシティ	13
	ハギノハイブリッド	13.5
	トリップオブラブ	3
ひだか・ホース・フレンズ	ディーブスカイ	95.5
	メイショウサムソン	87
	メイショウボーラー	36.5
小笠原牧場	タイキボーラ	28
	デフィニット	12.5
	シュアゲイト (2024年12月21日、会員受け付け開始)	—
MTH ケイムズ	バトルプラン	17.5
	ダノンシャーク	37
	マンダララ	22
	ノボキッス	13
Calm days farm	オースミコスモ	21
	エスワンスベクター	11.5
	テイエムブリキュア	50.5
厩舎みちくさ	ヴァーゲンザイル	5.5
荒木牧場	フサイチバルドル	2
南幌ライディングパーク	アサクサデンエン	7
	ザッツザブレンティ	10.5
社台牧場	ナムラタイタン	3
	スズカコースウェイ	※
美義屋牧場	マルカハンニバル	3
	オールージュ	2
小葉松牧場	ナムラシゲコ	3.5
	テンセイフジ	2.5
東栄牧場	ポップコーンジャズ	7.5
	ライラプス	9
	マリーンウィナー	7
あしずりダディー牧場	クラリティスカイ	4
	モルトベーネ	1
	アポロティアモ	2
みどりのまきば黒澤牧場	フォーティファイド	※
ホースフレンドファーム	サチノスイーティー (2024年12月21日、会員受け付け開始)	—

※次号より記載

# Check! 見学情報

見学可能な施設でも、それぞれ予約方法が異なります。連絡先一覧でご確認ください。  
また状況が変わり、現在の見学情報が変更となる可能性があります。事前にホームページにてご確認ください。

## 【ID証のご提示について】

会員種別を偽って見学したケースがあったため、ID証の携帯と提示をお願いしております。  
見学の際は必ずID証をご持参ください。  
ID証を紛失された方は会員管理課に再発行を依頼してください。再発行には手数料500円がかかります。

## 【お願い】

見学のキャンセルについては、必ずご連絡をお願いします。預託先に連絡が付かない場合は北海道事務所まで。  
(TEL 0123-76-7333)  
※無断キャンセル発生時、次回以降のご予約をお受けできない可能性があります。何卒ご了承ください。

## ■ 2025年1月 見学可能施設

※予約方法が施設によって異なります。連絡先一覧 P.49 をご確認ください。

乗馬倶楽部イグレット  
ホーストラスト  
みどりのまきば黒澤牧場  
本桐村田牧場(旧 本桐牧場)  
厩舎みちくさ(被災馬、ヴァーゲンザイルFP会員限定)  
小笠原牧場  
Calm days farm  
荒木牧場  
南幌ライディングパーク

美義屋牧場(会員限定)  
小葉松牧場  
東栄牧場  
社台牧場  
あしずりダディー牧場

渡辺牧場(詳細は当ページ下を参照)  
ノーザンレイク(詳細はP.48参照)  
ひだか・ホース・フレンズ(詳細はP.48参照)

## 渡辺牧場見学要項

### ●対象会員

ナイスゴールドFP会員・モアザンベストFP会員・その他の馬のFP会員・一般会員・後援会員(完全予約制)

### ●会員見学日時

月・木・金・土・日曜(火・水曜休み) 9時30分～11時  
※時間厳守です。早すぎる来訪は牧場だけでなく近隣にもご迷惑となりますので、ご配慮をお願いいたします。  
※見学希望日の3日前までにお申し込みください。

### ●見学休止期間

2024年12月31日(火)～2025年1月4日(土)、2025年1月10日(金)～1月12日(日)

### ●FHのお墓参り

ナイスネイチャ・セントミサイル・ウラカワミユキ・マザートウショウ・エイシンルーデンスのFP会員のみ。  
※お墓が山の上であり、車での送迎が必要なため、亡くなった馬のFP会員に限らせていただいています。日時等は見学についてと同じです。  
※下記の状況でなければご案内できるかと思っておりますので前もってご相談ください。  
×積雪がある  
×当日雨、または大雨の翌日  
×近辺で熊の出没情報がある

※渡辺牧場里親会、春風ヒューマの会の会員のみなさまも同じ時間帯の見学となります。  
※駐車スペースが少ないため、同じ日時に車の数が集中した場合、

先着順で5組までとなります。

### ●予約方法

渡辺牧場の携帯電話番号宛のショートメッセージ(SMS)、またはメールで下記(1)～(4)についてお知らせください。  
(1)引退馬協会の会員の種別  
(2)お名前  
(3)人数(同伴可)  
(4)ご希望日と到着時間

携帯電話 090-5071-9150(通話による予約は不可)  
メール watanabe.uma@gmail.com

※いたずら電話防止のため、通話による予約は受けられません。  
電話での予約は、引退馬協会北海道事務所経由でお願いいたします。引退馬協会 北海道事務所 TEL 0123-76-7333  
(平日10時～17時)

### 見学時の注意事項

・ID証(会員証)を必ず提示してください。  
・トイレはお借りできませんのでご了承ください。  
・牧場の方の指示に従ってください。  
・密にならないようご注意ください。  
・熱や咳など風邪症状のある方はご訪問をご遠慮ください。

### 【賛同会員】(非会員の見学方法と同じです)

●賛同会員  
当面の間、見学休止とさせていただきます。

## ノーザンレイク見学要項

### 会員種別、予約受付方法が変更になります

- ノーザンレイクの見学受付(会員枠)は、**2024年6月の見学分から、引退馬協会経由での予約となります。**  
(以前、会員資格を失効している方の予約があったため、事務局で会員情報を確認し予約管理を行うことにいたしました)

### 【対象となる会員種別の変更】

対象は、**FP会員と登録のある家族会員、一般会員、後援会員です。**  
**賛同会員の方は、一般枠に該当します。**(「競走馬のふるさと案内所」の情報をご確認ください)

- 2月に疝痛から開腹手術を受け、現在療養中のメイショウドトウの負担を軽減するために、見学人数を1組3名様まで→**1組2名様まで(見学受付は6組まで)**とさせていただきます。\*FP会員と登録のある家族会員は**4名まで**とさせていただきます。5名以上の場合はご相談ください。
- 馬の体調や悪天候等、状況により見学時間を短縮する場合があります。

### ●会員見学日:2025年

- 【1月】5日(日)、11日(土)、19日(日)、25日(土)
- 【2月】1日(土)、9日(日)、16日(日)、23日(日・祝)
- 【3月】2日(日)、23日(日)、25日(火・\*メイショウドトウFP会員限定)、30日(日)、31日(月)\*25日(火)はメイショウドトウ誕生日につき、メイショウドトウFP会員限定とさせていただきます。
- 【4月】5日(土)、7日(月)、13日(日)、14日(月)、18日(金)、27日(日)

### ●見学時間:11時15分~12時 見学開始時間の**5分前(11時10分)**から入場可

- ※**時間厳守**をお願いいたします。
- ※他団体様の見学者も同じ時間での見学となりますのでご了承ください。

### ●対象会員:ID証のある方(FP会員と登録のある家族会員、一般会員、後援会員) (**1組2名、6組まで**)

- ※FP会員と登録のある家族会員は4名までとさせていただきます。5名以上の場合はご相談ください。

※賛同会員の方は、一般枠に該当します。「競走馬のふるさと案内所」の情報をご確認ください。

### ●申込み締切:見学日の3日前まで

- 予約方法:**見学日の3日前までに、「会員専用ブログ」目次の下の「見学申込フォーム」バナーより必要事項をご記入の上、お申し込みください。  
申込フォームより申し込みができない場合は会員情報管理課、または北海道事務所まで電話にてご連絡をお願いいたします。  
※見学の可否については、引退馬協会の営業日(土日祝日を除く10時~17時)に返信いたしますので、余裕をもってお申し込みください。

- 見学条件:**申し込みの際に提供いただいた個人情報は、ノーザンレイク様と共有します。当日、FP会員の方はID証(裏表)を身に着けてください。ID証がない場合はご入場いただけません。(家族会員と同伴者は事前登録によりID証不要)下記、「**見学時の注意事項**」を守って行動してください。キャンセルやご予約の変更は、わかり次第必ずご連絡をお願いします。(原則メールでご連絡願います。)

### ●見学時の注意事項

- ・お車は、1グループにつき1台乗り合わせでご来場ください。
- ・馬の体調や悪天候等、状況により見学時間を短縮する場合があります。
- ・必ずID証(裏表)を携帯の上、提示してください。
- ・施設内では施設スタッフの指示に従ってください。
- ・ソーシャルディスタンスを保ち、スタッフの方と接する際はマスク着用をお願いいたします。
- ・動画の生配信、自撮り棒や三脚を用いたの撮影はしないでください。
- ・冬季はノーザンレイクに入る町道に深い轍ができることがありますので、運転にお気をつけください。

## ひだか・ホース・フレンズ見学要項

### ●会員見学日:2025年

- 【1月】20日(月)、27日(月)
- 【2月】3日(月)、10日(月)、17日(月)
- 【3月】3日(月)、10日(月)、17日(月)、31日(月)
- 【4月】7日(月)、14日(月)、21日(月)、28日(月)
- ※祝日、セール開催日、年末年始は見学を休止します。

### ●見学時間

10時集合(時間厳守)。見学時間は10時~11時です。

### ●対象会員 ※会員の同伴者は非会員可です。

- ID証のある方(FP会員と登録のある家族会員、一般会員、後援会員)
- 4名を超える場合は事前に相談をお願いします。
- ※賛同会員の方は、一般枠に該当します。「競走馬のふるさと案内所」の情報をご確認ください。

### ●予約方法

「会員専用ブログ」目次の下の「見学申込フォーム」バナーから必要事項をご記入の上、お申し込みください。  
申込フォームより申し込みができない場合は会員情報管理課、または北海道事務所まで電話にてご連絡をお願いいたします。  
※見学の可否については、引退馬協会の営業日(土日祝日を除く10時~17時)に返信いたしますので、余裕をもってお申し込みください。

### ●見学条件、注意事項

- ・キャンセルやご予約の変更は、わかり次第必ずご連絡をお願いします。(原則メールでご連絡願います。)
- ・申し込みの際に提供いただいた個人情報は、ひだか・ホース・フレンズ様と共有します。
- ・当日、FP会員の方はID証を身に着けてください。ID証がない場合はご入場いただけません。  
(家族会員と同伴者は事前登録によりID証不要)
- ・お車は1グループにつき1台乗り合わせでご来場ください。
- ・施設内では施設の方の指示に従ってください。
- ・馬の体調・悪天候等により当日の見学が中止になる場合があります(ひだか・ホース・フレンズより連絡します)。
- ・見学マナーを守って行動してください。
- ・エンジンなどの差し入れは可能ですが、見学時は基本的にお預かりのみとなります。直接手で餌やりを行うことはできません。

### ●一般見学日について(※)

ひだか・ホース・フレンズの一般向け見学は、諸般の事情により2024年12月受付分から当面の間休止となっております。再開の目途がございましたら、ひだか・ホース・フレンズウェブサイト内でお知らせいたします。どうぞご了承ください。

### ●一般見学日:

2024年12月より当面休止とさせていただきます。



## 連絡先一覧 (2024年12月25日現在)

### 注意事項

預託先の変更や感染症拡大状況等により変更となる場合があります。  
 最新の情報はホームページの「ニュースとお知らせ (<https://rha.or.jp/topics/index.html>)」をご覧くださいか、事務局 ([rha-fosterp@rha.or.jp](mailto:rha-fosterp@rha.or.jp))へお問い合わせください。  
**※協会の各メールアドレスが変更となりました。**

### 引退馬協会本部 ご登録その他のお問い合わせは会員情報管理課または北海道事務所へ

〒287-0025 千葉県香取市本矢作225-1  
 TEL 0478-59-0008 FAX 0478-59-1375

火曜と土日祝日を除く10時～16時(火曜が祝日の場合は水曜休み) ※本部の電話対応時間が変更となりました。  
 ※緊急の場合を除き、上記時間帯以外のお電話はご遠慮ください。

### 北海道事務所 馬の譲渡／再就職支援プログラム／引退馬ネット事務局／ご寄付についてのお問い合わせ

〒069-1317 北海道夕張郡長沼町東8線北2番地  
 TEL 0123-76-7333 FAX 0123-88-4226 携帯TEL 080-5962-1811 (加藤)

土日祝日を除く10時～17時

※緊急の場合を除き、上記時間帯以外のお電話連絡はご遠慮ください。  
 ※馬の引き取りのご相談など、夜間の電話相談等は予約制となります(P.52参照)。  
 ※出られない場合がありますので、折り返しお電話をご希望の場合は留守番電話にメッセージをお願いいたします。  
 ※固定電話への着信は携帯へ転送されることがあり、折り返しのお電話は携帯電話番号から発信することがあります。

### 会員情報管理課 会員登録についてのお問い合わせ／資料請求／入退会／登録内容変更／会費引き落とし等

〒239-0808 神奈川県横須賀市大津町1丁目20-34 横須賀大津郵便局留  
 認定NPO法人 引退馬協会 会員情報管理課

携帯TEL 080-5599-1811 (平津) 090-8321-7581 (山本)

※土日祝日を除く10時～17時。左記時間帯以外のお電話はご遠慮ください。  
 ※出られない場合がありますので、折り返しの電話をご希望の場合は留守番電話にメッセージをお願いいたします。

### メール受付／ホームページからのお問い合わせ

E-mail [rha-fosterp@rha.or.jp](mailto:rha-fosterp@rha.or.jp) 内容により担当者から返信いたします。  
 ホームページからのお問い合わせ <https://www.rha.or.jp/form/toiawase.html>  
 ※返信は業務時間内(土日祝日を除く10時～17時)での対応となります。

### [見学] コアレスピューマ ルックトゥワイス クレスコブランド タービランス ブラックバゴ

乗馬倶楽部イグレット <https://egret.co.jp/>

(住所は引退馬協会本部と同じ) ※電話対応時間、見学時間が変更になりました。

TEL 0478-59-1640 [電話対応時間] 定休日の火曜を除く10時～16時(火曜が祝日の場合は水曜休み)

FAX 0478-59-1375 E-mail [egret@egret.co.jp](mailto:egret@egret.co.jp)

●見学時間 定休日の火曜を除く10時30分～15時(火曜が祝日の場合は水曜休み)

●見学予約 前日までに要予約

※見学・訪問は基本的に引退馬協会に会員登録のある方のみとなりますが、引退名馬繋養展示事業対象のルックトゥワイス、クレスコブランドは一般の方も見学が可能です(前日までに要予約)。

※最初に必ず事務所(クラブハウス)にお立ち寄りください。

※見学予約の電話が繋がらない場合は、第一希望日、第二希望日を会員情報管理課まで連絡いただけますようお願いいたします。見学日の確定は折り返しメールにてご連絡となり、2日～3日ほどお時間をいただく場合がございます。お日にちに余裕を持って、ご予約ください。土日祝日を除く10時～17時 080-5599-1811 (平津) 090-8321-7581 (山本)

**[見学]ハーモニィトセチャン コッチャン ハーモニィフラ  
サマーナイトシティ ハギノハイブリッド トリップオブラブ**

ホーストラスト <http://www.horse-trust.jp>

〒899-6201 鹿児島県始良郡湧水町木場6340-70 TEL 0995-74-1333 FAX 0995-74-1335

※見学希望の方は直接ホーストラストにお問い合わせください。

**[見学]ナイスゴールド モアザンベスト**

**[墓参]ナイスネイチャ セントミサイル ウラカワミユキ マザートウショウ エイシンルーデンス**

※見学情報P.47参照

渡辺牧場 <https://watanabeuma.jp/> (リニューアルに伴い、URLが新しくなりました)

〒057-0036 北海道浦河郡浦河町字絵笛497-5 TEL 090-5071-9150 E-mail watanabe.uma@gmail.com

●見学日時ほか詳細 P.47 渡辺牧場見学要項を参照

※お墓参りは亡くなったFHのFP会員のみ(冬季は状況により休止の場合もあります、ご相談ください)

**[墓参]エイシンバーリン ※11月～5月は見学(墓参)休止**

丸村村下ファーム ※流産病対策のため、訪問可能期間を6月1日～10月31日に設定しています。

〒059-3454 北海道浦河郡浦河町字野深107-5

●見学時間 11月～翌5月は見学(墓参)期間外となります。

**[見学]タイキフォーチュン [墓参]エリモシック トウショウオリオン**

本桐村田牧場(※2024年1月1日 社名変更) <https://honkiri-murata.co.jp/>

〒059-3231 北海道日高郡ひだか町三石本桐190 TEL 0146-34-2026 FAX 0146-34-2127

●見学時間 【冬季】9時30分～14時 【夏季】9時～15時

●見学予約 訪問の前日までに、直接牧場へ予約してください。HPのメールフォームから「功労馬の見学」よりお申し込みください。前日の場合はお電話での予約をお願いいたします。

**[見学]おにくん ヴァーゲンザイル ※被災馬とヴァーゲンザイルのFP会員(同伴家族会員)限定**

厩舎みちくさ 【Facebook】<https://www.facebook.com/umanoie/>

〒979-2174 福島県南相馬市小高区大富字北谷地314 TEL 080-8398-3188 (渡部 様) ワタナベ

●見学予約 要事前予約

**[見学]メイショウドトウ ※見学情報P.48参照 ※2024年6月見学分より受付方法を変更**

ノーザンレイク

〒059-2413 北海道新冠郡新冠町字高江374 TEL 090-1539-0492 (佐々木 様)

●見学日時ほか詳細 P.48 ノーザンレイク見学要項を参照

**[見学]エアリカコ ※会員限定。11月～5月は見学休止**

沖田忠幸牧場 ※流産病対策のため、訪問可能期間を6月1日～10月31日に設定しています。

〒059-3102 北海道日高郡新ひだか町三石福畑101 TEL 090-8631-4977 (沖田 様 携帯)

●見学期間 11月～翌5月は見学期間外となります。

**[見学]コテツ フォーティファイド**

みどりのまきば黒澤牧場

〒979-1201 福島県双葉郡川内村上川内字久保21番地 黒澤慶子 様 TEL 080-2338-1294

●見学予約 要事前予約。連絡受付時間 9時～16時

**[見学]ディープスカイ メイショウボーラー ※見学情報P.48参照**

ひだか・ホース・フレンズ <https://www.uma-tomo.com/>

〒059-2122 北海道沙流郡日高町緑町39-6 日高軽種馬農協門別支所内

●見学日時ほか詳細 P.48 ひだか・ホース・フレンズ 見学要項を参照

※馬着等馬具類の贈り物は辞退いたします(ニンジン、リンゴ、青草などの差し入れのご持参、配送は可能)。

**[見学]エスワンスペクター テイエムプリキュア ※2024年7月より見学日・見学時間変更**

Calm days farm (カーム デイズ ファーム) <https://calmdaysfarm.jimdofree.com/>

〒057-0036 北海道浦河郡浦河町字絵笛409-3

●見学日 毎週金・土・日曜(1日3組まで)

●見学時間 [9月～翌6月頃まで] 9時～11時 [7月～8月頃] 5時～9時

●見学予約 牧場のX (@calmdaysfarm)からDM、またはメール(calmdaysfarm@yahoo.co.jp)、またはHPのお問い合わせページから、見学希望日の3日前までにお申込みください。申込時に会員ID・氏名・見学希望日時・緊急連絡先電話番号をお知らせください。

※上記方法で申込みができない場合は「競走馬のふるさと案内所」(TEL 0146-43-2121)経由でお願いします。

**[見学]タイキポーラ デフィニット シュアゲイト ※3日前までに要予約**

小笠原牧場(小笠原富三郎様)

〒034-0102 青森県十和田市大沢田字大下内97-1 TEL 080-1833-7793

●見学予約 3日前までに要予約 ※16時以降の電話連絡はご遠慮ください。

**[見学]ダノンシャーク バトルプラン マンダララ ノボキッス ※11月～3月は見学休止**

MTHケイムズ

牧場 〒059-2123 北海道沙流郡日高町幾千世77

事務所 〒055-0004 北海道沙流郡日高町富川東3-3-5 MTHケイムズ 伊藤様 ※馬への贈り物などはこちらへ  
TEL 080-5580-9484

●見学期間 2024年11月～翌2025年3月は見学期間外となります。

**[見学]フサイチバルドル ※3日前までに要予約**

荒木牧場

〒059-2566 北海道日高郡新ひだか町静内東別71 TEL 0146-48-2749

●見学予約 3日前までに要予約

**[見学]アサクサデンエン ザッツザプレんティ**

南幌ライディングパーク <http://www.nrp-2007.net/>

〒069-0208 北海道空知郡南幌町南8線西14番地 TEL 011-378-5800

●見学時間 13時～15時 火曜日午後定休、年末年始(12月29日～1月3日)は休場。

●見学予約 要事前予約

**[見学]ナムラタイタン スズカコースウェイ**

社台牧場

〒059-0901 北海道白老郡白老町社台375

すべての会員を対象。牧場の案内に従って見学してください。

●見学時間 [冬季]10時～15時 [夏季]10時～16時

●見学予約 要事前予約。見学希望の1週間前までに、「会員専用ブログ」目次の下の「見学申込フォームのバナー」より必要事項をご記入の上、お申し込みください。

申込フォームより申し込みができない場合は会員情報管理課、または北海道事務所まで電話にてご連絡をお願いいたします。

※見学の可否については、引退馬協会の営業日(土日祝日を除く 10時～17時)に返信いたしますので、余裕をもってお申し込みください。

## [見学]マルカハンニバル オールージュ ※引退馬協会会員を対象

美義屋牧場 <https://miyosiyabokujyou.com/>

〒399-3702 長野県上伊那郡飯島町飯島3907-127 TEL 090-5054-0616 (中嶋 様)

●見学時間 10時～12時、14時～16時

●見学予約 要事前予約。必ず電話でご確認ください。

## [見学]ナムラシゲコ テンセイフジ

小葉松牧場(小葉松幸雄 様)

〒057-0026 北海道浦河郡浦河町向別274-1 TEL 090-9522-1474 (小葉松 様)

●見学予約 見学希望日の1週間前までに要予約

## [見学]ポップコーンジャズ ライラプス マリーンウィナー

東栄牧場

〒059-3461 北海道浦河郡浦河町東栄570-5

●見学期間 通年、すべての会員を対象。(ただし、12月25日～翌年1月10日は見学不可)

●見学時間 冬季(11月～)10時～14時、夏季(5月～)9時～15時 ※希望時間が多少前後する際は別途ご相談ください。

●見学予約 「会員専用ブログ」目次の下の「見学申込フォーム」バナーより必要事項をご記入の上、お申し込みください。申込フォームより申し込みができない場合は会員情報管理課、または北海道事務所まで電話にてご連絡をお願いいたします。

※見学の可否については、引退馬協会の営業日(土日祝日を除く 10時～17時)に返信いたしますので、余裕をもってお申し込みください。

## [見学]クラリティスカイ モルトベーネ アポロティアモ ※3日前までに要予約

あしずりダディー牧場 <https://www.horsetrust-ashizuri.com/>

〒787-0316 高知県土佐清水市松尾746-3

TEL 0880-88-0086(固定電話優先) ※つながらない場合は携帯電話へ TEL 090-3182-4138 (宮崎 様)

●見学期間 8時30分～16時30分(休憩時間12時～14時)

●見学予約 3日前までに電話予約

## [見学]サチノスイーティー

ホースフレンドファーム

〒059-0901 北海道白老郡白老町社台378

※見学開始は2月頃を予定しています。詳細については後日改めてご案内いたします。



引退馬協会 公式ウェブサイト <https://rha.or.jp>

会員専用ページ ログイン情報 ログイン ID : member PW : BLD2205GDSP

※会員専用ページへは、公式ウェブサイト上部または下部にあるリンクバナーをクリックしてお入りください。

### 業務時間のお知らせとお願い

引退馬協会本部は乗馬倶楽部イグレット内にあるため、ご連絡やご訪問可能時間は乗馬倶楽部イグレットに準じます(P.49参照)。

なお、乗馬倶楽部イグレットの営業時間内でも不在のため電話に出られない場合がありますので、緊急の場合を除き、お問い合わせやご連絡はできるだけメール(rha-fosterp@rha.or.jp)またはファックスにてお送りください(返信は上記業務時間内となりますが、できるだけ早く返信いたします)。

#### ■引退馬ネット事務局へのご相談 ※要事前予約

引退馬ネット事務局への馬の引き取りやサポートのご相談は、事前予約制となります。

①メール「rha-otoiawase@rha.or.jp」にてご相談内容をお知らせください。

②担当者から返信いたします。お電話でのご相談が必要な場合は、あらかじめ相談時間を設けさせていただきます。相談時間は原則として30分以内とさせていただきます。

何卒ご理解とご協力をいただけますよう、よろしくお願いいたします。

